

注3

大学番号：009

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

岩手大学 農学部 植物生命科学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人岩手大学  
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画本部 戦略企画室

職名・氏名 センリヤクキカク 戦略企画グループ主査 シユサ 星 ホシ 達彦 ツツヒコ

電話番号 019-621-6032

(夜間) 019-621-6032

F A X 019-621-6014

e-mail senryaku@iwate-u.ac.jp

(注)1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 大学 学部 学科

(旧名称： 学科(平成 年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「 大学」

・学部の設置の場合：「 大学 学部」

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「 短期大学 学科」

・大学院設置の場合：「 大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「 大学大学院 研究科 専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について  
(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 農学部

< 植物生命科学科 >	ページ
1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	1
2. 授業科目の概要 . . . . .	5
3. 施設・設備の整備状況、経費 . . . . .	2 4
4. 既設大学等の状況 . . . . .	2 5
5. 教員組織の状況 . . . . .	2 7
6. 附帯事項等に対する履行状況等 . . . . .	6 1
7. その他全般的事項 . . . . .	6 2
< 別添資料 >	
資料 1 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則 . . . . .	6 5
資料 2 岩手大学農学部教務委員会規則 . . . . .	6 7
資料 3 岩手大学農学部点検評価委員会規則 . . . . .	6 9

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

## (2) 大学名

岩手大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒020-8550  
岩手県盛岡市上田3-18-8

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イワブチ アキラ) 岩淵 明 (平成27年3月)		
学部長	(タカハタ ヨシヒト) 高畑 義人 (平成28年4月)	(クラシマ エイチ) 倉島 栄一 (平成31年4月)	学部長任期満了による変更(元)
学科長	(クロダ エイキ) 黒田 榮喜 (平成28年4月)	(サハラ ケン) 佐原 健 (平成30年4月)	学科長任期満了による変更(30)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例)平成30年度に報告済の内容 (30)

令和元年度に報告する内容 (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

( 5 ) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

( 5 ) - 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 植物生命科学科 学士(農学)	農学関係	4年	40人	3年次 1人	162人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

( 5 ) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	40 ( - ) [ - ]	-	40 ( - ) [ - ]	-	40 (1) [ - ]	-	40 (1) [ - ]	-	1.04 倍	-	
志願者数	77 ( - ) [ - ]	-	88 ( - ) [ 1 ]	-	72 (1) [ 4 ]	-	70 (4) [ 1 ]	-			
受験者数	63 ( - ) [ - ]	-	74 ( - ) [ 1 ]	-	57 (1) [ 3 ]	-	57 (4) [ 1 ]	-			
合格者数	45 ( - ) [ - ]	-	44 ( - ) [ 1 ]	-	42 ( - ) [ 1 ]	-	41 (0) [ 0 ]	-			
B 入学者数	44 ( - ) [ - ]	-	43 ( - ) [ - ]	-	41 ( - ) [ 1 ]	-	40 (0) [ 0 ]	-			
入学定員超過率 B/A	1.10		1.07		1.02		1.00				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

( 5 ) - 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	44 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	43 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	41 [ 1 ] ( - )	[ ] [ ] ( )	40 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )		
2年次	/		44 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	43 [ - ] ( - )	[ ] [ ] ( )	41 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )		
3年次			/		/		43 [ - ] ( - )	[ ] [ ] ( )	43 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )
4年次							/		/	
計			44 [ - ] ( - )	87 [ - ] ( - )	127 [ 1 ] ( - )	167 [ 1 ] ( - )				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

( 5 ) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	44人	0人	平成28年度	0人	0人	
平成29年度	87人	1人	平成28年度	1人	0人	勉学意欲喪失 1名
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	127人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
令和元年度	167人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
合計		1人		1人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

( 5 ) - 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{44} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{87} = \boxed{1.14} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{127} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{167} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<農学部 植物生命科学科>

(1) - 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
実践地科目	基礎ゼミナール	1前	1				1				
	小計(1科目)	-									
教養教育科目	英語総合 (初級)	1前・後	1								4
	英語総合 (初級)	1前・後	1								5
	英語総合 (中級)	1前・後	1								11
	英語総合 (中級)	1前・後	1								9
	英語総合 (上級)	1前・後	1								8
	英語総合 (上級)	1前・後	1								9
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後	1								7
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後	1								5
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後	1								8
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後	1								7
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後	1								6
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後	1								7
	英語基礎	1前		1							1
	英語発展A	2・3前	1								1
	英語発展B	2・3後	1								1
	英語発展C	2・3前	1								1
	英語発展D	2・3後	1								1
	英語発展E	2・3前	1								1
	英語発展F	2・3後	1								1
	英語発展G	2・3前	1								1
	英語発展H	2・3後	1								1
	初級ドイツ語(入門)	1前・後	1								7
	初級ドイツ語(発展)	1前・後	1								7
	中級ドイツ語	1後	1								1
	初級フランス語(入門)	1前・後	1								11
	初級フランス語(発展)	1前・後	1								9
	中級フランス語	1後	1								3
	初級ロシア語(入門)	1前	1								1
	初級ロシア語(発展)	1前	1								1
	中級ロシア語	1後	1								3
	初級中国語(入門)	1前・後	1								5
	初級中国語(発展)	1前・後	1								6
	中級中国語	1後	1								2
	初級韓国語(入門)	1前	1								3
	初級韓国語(発展)	1前・後	1								3
	中級韓国語	1後	1								2
	上級日本語A	1前	1								1
	上級日本語B	1前	1								1
	上級日本語C	1前	1								2
	上級日本語D	1前	1								1
	上級日本語E	1後	1								1
	上級日本語F	1後	1								1
	上級日本語G	1後	1								2
	上級日本語H	1後	1								1
小計(44科目)	-										
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1								1
	健康・スポーツB	1後	1								1
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後	1								2
	小計(3科目)	-									
情報基礎	情報基礎	1前	2								1
	小計(1科目)	-									
学問知科目	哲学の世界	1・2前	2								2
	倫理学の世界	1・2後	2								1
	日本の思想と文化	1・2前	2								1
	アジアの思想と文化	1・2前	2								1
	欧米の思想と文化	1・2前	2								1
	日本の歴史と文化	1・2前	2								2
	アジアの歴史と文化	1・2後	2								1
	欧米の歴史と文化	1・2前	2								2
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前	2								1
	女性と科学の関係史	1・2後	2								1
	大学の歴史と現在	1・2前	2								1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
実践地科目	基礎ゼミナール	1前	1				1				
	小計(1科目)	-									
教養教育科目	英語総合 (初級)	1前・後	1								9
	英語総合 (初級)	1前・後	1								9
	英語総合 (中級)	1前・後	1								13
	英語総合 (中級)	1前・後	1								15
	英語総合 (上級)	1前・後	1								7
	英語総合 (上級)	1前・後	1								8
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後	1								10
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後	1								9
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後	1								11
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後	1								9
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後	1								6
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後	1								7
	英語基礎	1前		1							1
	英語発展A	2・3前	1								1
	英語発展B	2・3後	1								1
	英語発展C	2・3前	1								1
	英語発展D	2・3後	1								1
	英語発展E	2・3前	1								1
	英語発展F	2・3後	1								1
	英語発展G	2・3前	1								1
	英語発展H	2・3後	1								1
	初級ドイツ語(入門)	1前・後	1								9
	初級ドイツ語(発展)	1前・後	1								10
	中級ドイツ語	1後	1								2
	初級フランス語(入門)	1前・後	1								10
	初級フランス語(発展)	1前・後	1								8
	中級フランス語	1後	1								3
	初級ロシア語(入門)	1前	1								3
	初級ロシア語(発展)	1前	1								3
	中級ロシア語	1後	1								2
	初級中国語(入門)	1前・後	1								5
	初級中国語(発展)	1前・後	1								6
	中級中国語	1後	1								2
	初級韓国語(入門)	1前	1								3
	初級韓国語(発展)	1前・後	1								3
	中級韓国語	1後	1								2
	上級日本語A	1前	1								1
	上級日本語B	1前	1								1
	上級日本語C	1前	1								2
	上級日本語D	1前	1								1
	上級日本語E	1後	1								1
	上級日本語F	1後	1								1
	上級日本語G	1後	1								2
	上級日本語H	1後	1								1
小計(44科目)	-										
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1								5
	健康・スポーツB	1後	1								5
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後	1								1
	小計(3科目)	-									
情報基礎	情報基礎	1前	2								15
	小計(1科目)	-									
学問知科目	哲学の世界	1・2前	2								2
	倫理学の世界	1・2後	2								1
	日本の思想と文化	1・2前	2								3
	アジアの思想と文化	1・2前	2								1
	欧米の思想と文化	1・2前	2								1
	日本の歴史と文化	1・2前	2								2
	アジアの歴史と文化	1・2後	2								1
	欧米の歴史と文化	1・2前	2								3
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前	2								1
	女性と科学の関係史	1・2後	2								1
	大学の歴史と現在	1・2前	2								1

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	文化科目	岩手大学ミュージアム学	1-2前	2							1
		心の理解	1-2前	2							8
		日本の文学	1-2前	2							2
		言葉の世界	1-2前	2							3
		中国の文学	1-2前	2							1
		欧米の文学	1-2後	2							1
		欧米の言語論	1-2前	2							1
		芸術の世界	1-2前	2							2
		日本語表現技術入門	1-2前	2							1
		図書館への招待	1-2後	2							1
		コミュニケーションの現在	1-2後	2							1
		心と表象	1-2前	2							1
		日本事情A	1-2前	2							1
		日本事情B	1-2後	2							1
		英語で学ぶ日本の文化	1-2前	2							1
		小計(26科目)	-								
	社会科目	市民生活と法	1-2前	2							4
		憲法	1-2前	2							5
		経済のしくみ	1-2前	2							3
		現代社会と経済	1-2前	2							5
		市民と政治	1-2前	2							2
		現代政治を見る眼	1-2後	2							2
		社会的人間論	1-2前	2							5
		現代社会の社会学	1-2前	2							5
		地域と生活	1-2前	2							2
		地域と社会	1-2後	2							2
対人関係の心理学		1-2前	2							3	
知的財産入門		1-2前	2							1	
知財ワークショップ		1-2後	2							1	
キャリアを考える		1-2前	2							1	
科学・技術と現代社会		1-2前	2							1	
ボランティアとリーダーシップ		1-2前	2							1	
現代の諸問題		1-2前	2							1	
公共社会		1-2前	2							1	
多文化コミュニケーションA		1-2前	2							1	
多文化コミュニケーションB	1-2後	2							1		
小計(20科目)	-										
自然 & 科学技術科目	生命のしくみ	1-2前	2							4	
	自然のしくみ	1-2前	2							2	
	自然と数理	1-2前	2							2	
	数理のひろがり	1-2前	2							2	
	宇宙のしくみ	1-2前	2							2	
	物質の世界	1-2前	2							2	
	自然と法則	1-2前	2							1	
	自然と数理の世界	1-2前	2							1	
	自然の科学	1-2前	2							1	
	科学と技術の歴史	1-2後	2							1	
	くらしと科学技術	1-2後	2							1	
	科学技術	1-2前	2							1	
	小計(12科目)	-									
	環境科目	「環境」を考える	1後	2							1
生活と環境		1後	2							1	
都市と環境		1後	2							1	
地域の環境保全を考える		1後	2							1	
地球環境と社会		1後	2							1	
水と環境		1後	2							1	
廃棄物と環境		1後	2							1	
植物栽培と環境テクノロジー		1後	2		1					1	
森林と環境		1後	2							1	
動物と環境		1後	2							1	
人の暮らしと生物環境		1後	2							1	
環境マネジメントと岩手大学		1後	2							1	
環境の科学		1後	2							1	
小計(13科目)	-										
地域関連科目	現代社会をみる視角	1-2後	2							1	
	岩手の研究	1-2後	2							1	
	環境マネジメント実践学	1-2前	2							1	
	いわて学	1-2前	2							1	
	いわて学	1-2後	2							1	
	宮沢賢治の世界	1-2後	2							1	
	危機管理と復興	1-2後	2							1	
	持続可能なコミュニケーション実践学	1-2前	2							1	
	地元の企業に学ぶESD	1-2後	2							1	
	地場産業・企業論	1-2前	2							1	
	三陸の研究	1-2後	2							1	
	自然災害と社会	1-2前	2							1	
	東北の歴史	1-2後	2							1	
	地域を考える	1-2前	2							1	
	地域と国際社会	1-2後	2							1	
	海外研修・世界から地域を考える	1-2前	2							1	
小計(16科目)	-										

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	文化科目	岩手大学ミュージアム学	1-2前	2							1
		心の理解	1-2前	2							6
		日本の文学	1-2前	2							1
		言葉の世界	1-2前	2							2
		中国の文学	1-2前	2							1
		欧米の文学	1-2後	2							1
		欧米の言語論	1-2前	2							1
		芸術の世界	1-2前	2							2
		日本語表現技術入門	1-2前	2							1
		図書館への招待	1-2後	2							1
		コミュニケーションの現在	1-2後	2							1
		心と表象	1-2前	2							1
		日本事情A	1-2前	2							1
		日本事情B	1-2後	2							1
		英語で学ぶ日本の文化	1-2前	2							1
		小計(26科目)	-								
	社会科目	市民生活と法	1-2前	2							3
		憲法	1-2前	2							4
		経済のしくみ	1-2前	2							3
		現代社会と経済	1-2前	2							3
		市民と政治	1-2前	2							1
		現代政治を見る眼	1-2後	2							2
		社会的人間論	1-2前	2							4
		現代社会の社会学	1-2前	2							4
		地域と生活	1-2前	2							2
		地域と社会	1-2後	2							1
対人関係の心理学		1-2前	2							2	
知的財産入門		1-2前	2							1	
知財ワークショップ		1-2後	2							1	
キャリアを考える		1-2前	2							2	
科学・技術と現代社会		1-2前	2							1	
ボランティアとリーダーシップ		1-2前	2							2	
現代の諸問題		1-2前	2							4	
公共社会		1-2前	2							1	
多文化コミュニケーションA		1-2前	2							1	
多文化コミュニケーションB	1-2後	2							1		
小計(20科目)	-										
自然 & 科学技術科目	生命のしくみ	1-2前	2							4	
	自然のしくみ	1-2前	2							3	
	自然と数理	1-2前	2							3	
	数理のひろがり	1-2前	2							3	
	宇宙のしくみ	1-2前	2							2	
	物質の世界	1-2前	2							1	
	自然と法則	1-2前	2							2	
	自然と数理の世界	1-2前	2							1	
	自然の科学	1-2前	2							1	
	科学と技術の歴史	1-2後	2							1	
	くらしと科学技術	1-2後	2							1	
	科学技術	1-2前	2							1	
	小計(12科目)	-									
	環境科目	「環境」を考える	1後	2							1
生活と環境		1後	2							1	
都市と環境		1後	2							1	
地域の環境保全を考える		1後	2							1	
地球環境と社会		1後	2							1	
水と環境		1後	2							1	
廃棄物と環境		1後	2							1	
植物栽培と環境テクノロジー		1後	2		1					1	
森林と環境		1後	2							1	
動物と環境		1後	2							1	
人の暮らしと生物環境		1後	2							1	
環境マネジメントと岩手大学		1後	2							1	
環境の科学		1後	2							1	
小計(13科目)	-										
地域関連科目	現代社会をみる視角	1-2後	2							1	
	岩手の研究	1-2後	2							1	
	環境マネジメント実践学	1-2前	2							1	
	いわて学	1-2前	2							1	
	いわて学	1-2後	2							1	
	宮沢賢治の世界	1-2後	2							1	
	危機管理と復興	1-2後	2							1	
	持続可能なコミュニケーション実践学	1-2前	2							1	
	地元の企業に学ぶESD	1-2後	2							1	
	地場産業・企業論	1-2前	2							1	
	三陸の研究	1-2後	2							1	
	自然災害と社会	1-2前	2							1	
	東北の歴史	1-2後	2							1	
	地域を考える	1-2前	2							1	
	地域と国際社会	1-2後	2							1	
	海外研修・世界から地域を考える	1-2前	2							3	
小計(16科目)	-										



科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	初年次自由ゼミナール	1後		1							6
地域 課 題 演 習 科 目	地域課題演習A	2・3前	2								1
	地域課題演習B	2・3後	2								1
	地域課題演習C	2・3前	2								1
	地域課題演習D	2・3後	2								1
	地域課題演習E	2・3前	2								1
	地域課題演習F	2・3後	2								1
	地域課題演習G	2・3前	2								1
	地域課題演習H	2・3後	2								1
	小計(9科目)	-									

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	初年次自由ゼミナール	1後		1							7
地 域 課 題 演 習 科 目	地域課題演習A	2・3前	2								1
	地域課題演習B	2・3後	2								2
	地域課題演習C	2・3前	2								2
	地域課題演習D	2・3後	2								1
	地域課題演習E	2・3前	2								2
	地域課題演習F	2・3後	2								2
	地域課題演習G	2・3前	2								1
	地域課題演習H	2・3後	2								6
	小計(9科目)	-									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2								2
	線形代数学入門	1後	2								1
	微分積分学入門	1後	2								1
	物理学入門	1前	2								1
	物理学	1後	2								1
	化学入門	1前	2								3
	化学	1前	2								1
	生物学入門	1前	2			1					4
	生物学	1前	2				3				4
	地学入門	1後	2								4
	生物統計学	1後	2								3
	基礎数学演習	1前	1								4
	基礎物理学演習	1前	1								2
	基礎物理学実験	2前	1								1
	基礎化学実験	1後	1								1
	基礎生物学実験	1後	1				5	1	1		17
小計(16科目)	-										
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2								7
	総合フィールド科学実習	1前	1								5
	地域おこし論	2前	2								10
	6次産業化論	2後	2								1
	インターンシップ	3前	1				1				
	科学英語	2通	2								3
	科学文献読解法	3前	2			1	2				
	海外特別実習	2前~4後	1								1
	農学のための倫理学	2後	2								2
	卒業研究	3後~4後	6			5	7	1	1		2
小計(10科目)	-										
専門重点科目	農学概論	1前	2			5	1				1
	作物栽培学概論	1後	2			1					
	食用作物学	2後	2			1					
	食用作物学	3前	2				1				
	果樹園芸学概論	2後	2				1				1
	蔬菜・花卉園芸学概論	1後	2				1		1		1
	蔬菜園芸学各論	2後	2						1		
	花卉園芸学各論	2後	2				1				
	果樹園芸学各論	3前	2				1				
	遺伝学概論	1前	2			1					
	植物育種学	2後	2			1					
	植物育種学	3前	2			1					
	遺伝育種学	3前	2				1				
	環境植物生理学	3前	2				1				
	General Plant Biology	2前	2				1				
	植物生理学	2後	2			1					
	生物制御学概論	2前	2			2					
	植物病理学	2後	2			1					
	植物病理学	3前	2			1					
	植物ウイルス学	3前	2				1				
応用昆虫学	2後	2			1						
応用昆虫学	3前	2			1						
昆虫生理学	3前	2					1				
農業経済学	2前	2								1	
食料・農業政策論	3後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2								2
	線形代数学入門	1後	2								1
	微分積分学入門	1後	2								1
	物理学入門	1前	2								1
	物理学	1後	2								1
	化学入門	1前	2								3
	化学	1前	2								1
	生物学入門	1前	2					1			4
	生物学	1前	2				1	2			4
	地学入門	1後	2								3
	生物統計学	1後	2								3
	基礎数学演習	1前	1								4
	基礎物理学演習	1前	1								2
	基礎物理学実験	2前	1								1
	基礎化学実験	1後	1								1
	基礎生物学実験	1後	1					1	4	1	17
小計(16科目)	-										
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2								6
	総合フィールド科学実習	1前	1								4
	地域おこし論	2前	2								13
	6次産業化論	2後	2								3
	インターンシップ	3前	1				1				
	科学英語	2通	2								1
	科学文献読解法	3前	2			1	2				
	海外特別実習	2前~4後	1								1
	農学のための倫理学	2後	2								2
	卒業研究	3後~4後	6				4	6	1	2	
小計(10科目)	-										
専門重点科目	農学概論	1前	2				3	6	1		1
	作物栽培学概論	1後	2					1			
	食用作物学	2後	2					1			
	食用作物学	3前	2					1			
	果樹園芸学概論	2後	2				1				1
	蔬菜・花卉園芸学概論	1後	2					1		1	
	蔬菜園芸学各論	2後	2					1			1
	花卉園芸学各論	2後	2					1			
	果樹園芸学各論	3前	2				1				
	遺伝学概論	1前	2					1			
	植物育種学	2後	2					1			
	植物育種学	3前	2								1
	遺伝育種学	3前	2					1			
	環境植物生理学	3前	2					1			
	General Plant Biology	2前	2					1			
	植物生理学	2後	2				1				
	生物制御学概論	2前	2				2				
	植物病理学	2後	2				1				
	植物病理学	3前	2				1				
	植物ウイルス学	3前	2					1			
応用昆虫学	2後	2				1					
応用昆虫学	3前	2				1					
昆虫生理学	3前	2						1			
農業経済学	2前	2								1	
食料・農業政策論	3前	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門重点科目	農業経営学	3前		2								1
	作物学実験	3前	1				1					
	園芸学実験	3前	1				2		1			
	植物育種学実験	3前	1				1					
	植物生理学実験	2後	1				2					
	植物病理学実験	3前	1				1					
	応用昆虫学実験	3前	1					1				
	農業時事演習	3前		1								1
	植物生命科学演習	3後	1			5	7	1	1			2
	植物生命科学演習	4前	1			5	7	1	1			2
	雑草防除論	4前		2								1
	農場実習	2前	1									2
	農場実習	2後		1								2
	農場特別実習	3前		1								2
	生化学	1後	2									1
生化学	2前	2									1	
分子生物学	2後	2									1	
小計(42科目)	-											
専門展開科目	土壌資源利用論	2前		2								1
	遺伝子工学	3前		2								1
	細胞生物学	3後		2								1
	植物栄養学・肥料学	3前		2								1
	植物栄養生理学	2後		2								1
	生化学	3前		2								1
	分子生物学	3前		2								1
	基礎分析化学	2前		2								1
	農業気象・環境学	2後		2								1
	有機化学概論	1後		2								1
	食産業マーケティング論	2前		2								2
	植物ストレス応答学	3後		2								1
小計(12科目)	-											
合計(225科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
教養教育科目35単位（必修4単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目3単位以上（実験1単位以上を含む）、学部共通科目から必修科目11単位、専門重点科目から必修科目49単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目28単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：48単位（年間））												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門重点科目	農業経営学	3前		2								1
	作物学実験	3前	1							1		
	園芸学実験	3前	1					1	1		1	
	植物育種学実験	3前	1					1				
	植物生理学実験	2後	1					2				
	植物病理学実験	3前	1					1				
	応用昆虫学実験	3前	1						1			
	農業時事演習	3前		1								1
	植物生命科学演習	3後	1				4	6	1	2		
	植物生命科学演習	4前	1				4	6	1	2		
	雑草防除論	4前		2								1
	農場実習	2前	1									2
	農場実習	2後		1								2
	農場特別実習	3前		1								2
	生化学	1後	2									2
生化学	2前	2									2	
分子生物学	2後	2									1	
小計(42科目)	-											
専門展開科目	土壌資源利用論	2前		2								1
	遺伝子工学	3前		2								1
	細胞生物学	3後		2								1
	植物栄養学・肥料学	3前		2								1
	植物栄養生理学	2後		2								1
	生化学	3前		2								1
	分子生物学	3前		2								1
	基礎分析化学	2前		2								5
	農業気象・環境学	2後		2								1
	有機化学概論	1後		2								1
	食産業マーケティング論	3後		2								1
	植物ストレス応答学	3後		2								1
小計(12科目)	-											
合計(225科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
教養教育科目35単位（必修4単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目3単位以上（実験1単位以上を含む）、学部共通科目から必修科目11単位、専門重点科目から必修科目49単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目28単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：48単位（年間））												

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践地科目	基礎ゼミナール	1前	1				1					
	小計(1科目)	-										
教養教育科目	英語総合 (初級)	1前-後		1								8
	英語総合 (初級)	1前-後		1								9
	英語総合 (中級)	1前-後		1								12
	英語総合 (中級)	1前-後		1								10
	英語総合 (上級)	1前-後		1								11
	英語総合 (上級)	1前-後		1								10
	英語コミュニケーション (初級)	1前-後		1								9
	英語コミュニケーション (初級)	1前-後		1								7
	英語コミュニケーション (中級)	1前-後		1								9
	英語コミュニケーション (中級)	1前-後		1								9
	英語コミュニケーション (上級)	1前-後		1								7
	英語コミュニケーション (上級)	1前-後		1								7
	英語基礎	1前			1							1
	英語発展A	2-3前		1								1
	英語発展B	2-3後		1								1
	英語発展C	2-3前		1								1
	英語発展D	2-3後		1								1
	英語発展E	2-3前		1								1
	英語発展F	2-3後		1								1
	英語発展G	2-3前		1								1
	英語発展H	2-3後		1								1
	初級ドイツ語(入門)	1前-後		1								9
	初級ドイツ語(発展)	1前-後		1								10
	中級ドイツ語	1後		1								2
	初級フランス語(入門)	1前-後		1								11
	初級フランス語(発展)	1前-後		1								9
	中級フランス語	1後		1								3
	初級ロシア語(入門)	1前		1								3
	初級ロシア語(発展)	1前		1								3
	中級ロシア語	1後		1								2
	初級中国語(入門)	1前-後		1								5
	初級中国語(発展)	1前-後		1								5
	中級中国語	1後		1								2
初級韓国語(入門)	1前		1								3	
初級韓国語(発展)	1前-後		1								3	
中級韓国語	1後		1								2	
上級日本語A	1前		1								1	
上級日本語B	1前		1								1	
上級日本語C	1前		1								2	
上級日本語D	1前		1								1	
上級日本語E	1後		1								1	
上級日本語F	1後		1								1	
上級日本語G	1後		1								2	
上級日本語H	1後		1								1	
小計(44科目)	-											
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1									5
	健康・スポーツB	1後		1								5
	健康・スポーツC(シーズン)	1-2後		1								2
	小計(3科目)	-										
情報基礎	情報基礎	1前	2									14
	小計(1科目)	-										
学問知科目	哲学の世界	1-2前-後		2								2
	倫理学の世界	1-2後		2								1
	日本の思想と文化	1-2前-後		2								1
	アジアの思想と文化	1-2前		2								1
	欧米の思想と文化	1-2前-後		2								1
	日本の歴史と文化	1-2前-後		2								1
	アジアの歴史と文化	1-2後		2								1
	欧米の歴史と文化	1-2前-後		2								2
	ジェンダーの歴史と文化	1-2前		2								1
	女性と科学の関係史	1-2後		2								1
	大学の歴史と現在	1-2前		2								1
	岩手大学ミュージアム学	1-2前		2								1
	心の理解	1-2前-後		2								6
	日本の文学	1-2前-後		2								2

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践地科目	基礎ゼミナール	1前	1				1					
	小計(1科目)	-										
教養教育科目	英語総合 (初級)	1前-後		1								9
	英語総合 (初級)	1前-後		1								10
	英語総合 (中級)	1前-後		1								10
	英語総合 (中級)	1前-後		1								12
	英語総合 (上級)	1前-後		1								10
	英語総合 (上級)	1前-後		1								10
	英語コミュニケーション (初級)	1前-後		1								9
	英語コミュニケーション (初級)	1前-後		1								9
	英語コミュニケーション (中級)	1前-後		1								9
	英語コミュニケーション (中級)	1前-後		1								9
	英語コミュニケーション (上級)	1前-後		1								7
	英語コミュニケーション (上級)	1前-後		1								8
	英語基礎	1前			1							1
	英語発展A	2-3前		1								1
	英語発展B	2-3後		1								1
	英語発展C	2-3前		1								1
	英語発展D	2-3後		1								1
	英語発展E	2-3前		1								1
	英語発展F	2-3後		1								1
	英語発展G	2-3前		1								1
	英語発展H	2-3後		1								1
	初級ドイツ語(入門)	1前-後		1								8
	初級ドイツ語(発展)	1前-後		1								9
	中級ドイツ語	1後		1								2
	初級フランス語(入門)	1前-後		1								10
	初級フランス語(発展)	1前-後		1								9
	中級フランス語	1後		1								3
	初級ロシア語(入門)	1前		1								3
	初級ロシア語(発展)	1前		1								3
	中級ロシア語	1後		1								2
	初級中国語(入門)	1前-後		1								5
	初級中国語(発展)	1前-後		1								6
	中級中国語	1後		1								2
初級韓国語(入門)	1前		1								3	
初級韓国語(発展)	1前-後		1								3	
中級韓国語	1後		1								2	
上級日本語A	1前		1								1	
上級日本語B	1前		1								1	
上級日本語C	1前		1								2	
上級日本語D	1前		1								1	
上級日本語E	1後		1								1	
上級日本語F	1後		1								1	
上級日本語G	1後		1								2	
上級日本語H	1後		1								1	
小計(44科目)	-											
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1									5
	健康・スポーツB	1後		1								5
	健康・スポーツC(シーズン)	1-2後		1								1
	小計(3科目)	-										
情報基礎	情報基礎	1前	2									16
	小計(1科目)	-										
学問知科目	哲学の世界	1-2前-後		2								2
	倫理学の世界	1-2後		2								1
	日本の思想と文化	1-2前-後		2								2
	アジアの思想と文化	1-2前		2								1
	欧米の思想と文化	1-2前-後		2								1
	日本の歴史と文化	1-2前-後		2								1
	アジアの歴史と文化	1-2後		2								1
	欧米の歴史と文化	1-2前-後		2								2
	ジェンダーの歴史と文化	1-2前		2								1
	女性と科学の関係史	1-2後		2								1
	大学の歴史と現在	1-2前		2								1
	岩手大学ミュージアム学	1-2前		2								1
	心の理解	1-2前-後		2								6
	日本の文学	1-2前-後		2								2



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	実践地科目 地域関連科目 地域課題演習科目	初年次自由ゼミナール	1後		1							6
		地域課題演習A	2・3前		2							1
		地域課題演習B	2・3後		2							1
		地域課題演習C	2・3前		2							1
		地域課題演習D	2・3後		2							1
		地域課題演習E	2・3前		2							1
		地域課題演習F	2・3後		2							1
		地域課題演習G	2・3前		2							1
		地域課題演習H	2・3後		2							1
		小計(9科目)	-									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	実践地科目 地域関連科目 地域課題演習科目	初年次自由ゼミナール	1後		1							7
		地域課題演習A	2・3前		2							1
		地域課題演習B	2・3後		2							1
		地域課題演習C	2・3前		2							3
		地域課題演習D	2・3後		2							1
		地域課題演習E	2・3前		2							1
		地域課題演習F	2・3後		2							1
		地域課題演習G	2・3前		2							1
		地域課題演習H	2・3後		2							3
		小計(9科目)	-									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2								2
	線形代数学入門	1後	2								1
	微分積分学入門	1後	2								1
	物理学入門	1前	2								1
	物理学	1後	2								1
	化学入門	1前	2								3
	化学	1前	2								1
	生物学入門	1前	2			1					4
	生物学	1前	2			1	2				4
	地学入門	1後	2								4
	生物統計学	1後	2								3
	基礎数学演習	1前	1								4
	基礎物理学演習	1前	1								2
	基礎物理学実験	2前	1								1
	基礎化学実験	1後	1								1
	基礎生物学実験	1後	1			1	5	1			17
小計(16科目)	-										
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2								7
	総合フィールド科学実習	1前	1								5
	地域おこし論	2前	2								10
	6次産業化論	2後	2								1
	インターンシップ	3前	1			1					
	科学英語	2通	2								3
	科学文献読解法	3前	2			1	2				
	海外特別実習	2前~4後	1								1
	農学のための倫理学	2後	2								2
	卒業研究	3後~4後	6			6	7	1			2
小計(10科目)	-										
専門重点科目	農学概論	1前	2			5	1				1
	作物栽培学概論	1後	2			1					
	食用作物学	2後	2			1					
	食用作物学	3前	2				1				
	果樹園芸学概論	2後	2			1					1
	蔬菜・花卉園芸学概論	1後	2				2				1
	蔬菜園芸学各論	2後	2				1				
	花卉園芸学各論	2後	2					1			
	果樹園芸学各論	3前	2			1					
	遺伝学概論	1前	2			1					
	植物育種学	2後	2			1					
	植物育種学	3前	2			1					
	遺伝育種学	3前	2				1				
	環境植物生理学	3前	2				1				
	General Plant Biology	2前	2				1				
	植物生理学	2後	2			1					
	生物制御学概論	2前	2			2					
	植物病理学	2後	2			1					
	植物病理学	3前	2			1					
	植物ウイルス学	3前	2				1				
応用昆虫学	2後	2			1						
応用昆虫学	3前	2			1						
昆虫生理学	3前	2					1				
農業経済学	2前	2								1	
食料・農業政策論	3後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2								2
	線形代数学入門	1後	2								1
	微分積分学入門	1後	2								1
	物理学入門	1前	2								1
	物理学	1後	2								1
	化学入門	1前	2								3
	化学	1前	2								1
	生物学入門	1前	2			1					4
	生物学	1前	2			1	2				4
	地学入門	1後	2								4
	生物統計学	1後	2								3
	基礎数学演習	1前	1								4
	基礎物理学演習	1前	1								2
	基礎物理学実験	2前	1								1
	基礎化学実験	1後	1								1
	基礎生物学実験	1後	1			1	4	1			16
小計(16科目)	-										
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2								8
	総合フィールド科学実習	1前	1								5
	地域おこし論	2前	2								13
	6次産業化論	2後	2								3
	インターンシップ	3前	1			1					
	科学英語	2通	2								1
	科学文献読解法	3前	2			1	2				
	海外特別実習	2前~4後	1								1
	農学のための倫理学	2後	2								2
	卒業研究	3後~4後	6			6	6	1	1		2
小計(10科目)	-										
専門重点科目	農学概論	1前	2			4	6	1			2
	作物栽培学概論	1後	2			1					
	食用作物学	2後	2			1					
	食用作物学	3前	2				1				
	果樹園芸学概論	2後	2			1					1
	蔬菜・花卉園芸学概論	1後	2				1		1		
	蔬菜園芸学各論	2後	2				1				1
	花卉園芸学各論	2後	2					1			
	果樹園芸学各論	3前	2			1					
	遺伝学概論	1前	2			1					
	植物育種学	2後	2			1					
	植物育種学	3前	2			1					
	遺伝育種学	3前	2					1			
	環境植物生理学	3前	2					1			
	General Plant Biology	2前	2					1			
	植物生理学	2後	2			1					
	生物制御学概論	2前	2			2					
	植物病理学	2後	2			1					
	植物病理学	3前	2			1					
	植物ウイルス学	3前	2					1			
応用昆虫学	2後	2			1						
応用昆虫学	3前	2			1						
昆虫生理学	3前	2						1			
農業経済学	2前	2								1	
食料・農業政策論	3後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門重点科目	農業経営学	3前		2							1
	作物学実験	3前	1				1				
	園芸学実験	3前	1			1	2				
	植物育種学実験	3前	1				1				
	植物生理学実験	2後	1				2				
	植物病理学実験	3前	1				1				
	応用昆虫学実験	3前	1					1			
	農業時事演習	3前		1							1
	植物生命科学演習	3後	1			6	7	1			2
	植物生命科学演習	4前	1			6	7	1			2
	雑草防除論	4前		2							1
	農場実習	2前	1								2
	農場実習	2後		1							2
	農場特別実習	3前		1							2
	生化学	1後	2								1
	生化学	2前	2								1
	分子生物学	2後	2								1
小計(42科目)	-										
専門展開科目	土壌資源利用論	2前		2							1
	遺伝子工学	3前		2							1
	細胞生物学	3後		2							1
	植物栄養学・肥料学	3前		2							1
	植物栄養生理学	2後		2							1
	生化学	3前		2							1
	分子生物学	3前		2							1
	基礎分析化学	2前		2							1
	農業気象・環境学	2後		2							1
	有機化学概論	1後		2							1
	食産業マーケティング論	2前		2							2
	植物ストレス応答学	3後		2							1
	小計(12科目)	-									
合計(225科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
<p>教養教育科目35単位（必修4単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目3単位以上（実験1単位以上を含む）、学部共通科目から必修科目11単位、専門重点科目から必修科目49単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目28単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：48単位（年間））</p>											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門重点科目	農業経営学	3前		2							1
	作物学実験	3前	1								
	園芸学実験	3前	1			1	1		1		
	植物育種学実験	3前	1				1				
	植物生理学実験	2後	1				2				
	植物病理学実験	3前	1				1				
	応用昆虫学実験	3前	1					1			
	農業時事演習	3前		1							1
	植物生命科学演習	3後	1			6	6	1	1		2
	植物生命科学演習	4前	1			6	6	1	1		2
	雑草防除論	4前		2							1
	農場実習	2前	1								2
	農場実習	2後		1							2
	農場特別実習	3前		1							2
	生化学	1後	2								2
	生化学	2前	2								2
	分子生物学	2後	2								1
小計(42科目)	-										
専門展開科目	土壌資源利用論	2前		2							1
	遺伝子工学	3前		2							1
	細胞生物学	3後		2							1
	植物栄養学・肥料学	3前		2							1
	植物栄養生理学	2後		2							1
	生化学	3前		2							1
	分子生物学	3前		2							1
	基礎分析化学	2前		2							5
	農業気象・環境学	2後		2							1
	有機化学概論	1後		2							1
	食産業マーケティング論	3前		2							2
	植物ストレス応答学	3後		2							1
	小計(12科目)	-									
合計(225科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
<p>教養教育科目35単位（必修4単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目3単位以上（実験1単位以上を含む）、学部共通科目から必修科目11単位、専門重点科目から必修科目49単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目28単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：48単位（年間））</p>											



【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践地科目	基礎ゼミナール	1前	1				1					
	小計(1科目)	-										
技法知科目	英語総合 (初級)	1前・後		1								8
	英語総合 (初級)	1前・後		1								10
	英語総合 (中級)	1前・後		1								12
	英語総合 (中級)	1前・後		1								13
	英語総合 (上級)	1前・後		1								6
	英語総合 (上級)	1前・後		1								7
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1								9
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後		1								9
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1								11
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後		1								10
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1								5
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後		1								7
	英語基礎	1前			1							1
	英語発展A	2・3前		1								1
	英語発展B	2・3後		1								1
	英語発展C	2・3前		1								1
	英語発展D	2・3後		1								1
	英語発展E	2・3前		1								1
	英語発展F	2・3後		1								1
	英語発展G	2・3前		1								1
	英語発展H	2・3後		1								1
	初級ドイツ語(入門)	1前・後		1								7
	初級ドイツ語(発展)	1前・後		1								9
	中級ドイツ語	1後		1								2
	初級フランス語(入門)	1前・後		1								11
	初級フランス語(発展)	1前・後		1								8
	中級フランス語	1後		1								3
	初級ロシア語(入門)	1前		1								3
	初級ロシア語(発展)	1前		1								3
	中級ロシア語	1後		1								2
	初級中国語(入門)	1前・後		1								5
	初級中国語(発展)	1前・後		1								6
	中級中国語	1後		1								2
	初級韓国語(入門)	1前		1								3
	初級韓国語(発展)	1前・後		1								3
	中級韓国語	1後		1								2
	上級日本語A	1前		1								1
	上級日本語B	1前		1								1
	上級日本語C	1前		1								2
	上級日本語D	1前		1								1
	上級日本語E	1後		1								1
	上級日本語F	1後		1								1
	上級日本語G	1後		1								2
	上級日本語H	1後		1								1
小計(44科目)	-											
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1									5
	健康・スポーツB	1後		1								5
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後		1								2
	小計(3科目)	-										
情報基礎	情報基礎	1前	2									17
	小計(1科目)	-										
学問知科目	哲学の世界	1・2前・後		2								2
	倫理学の世界	1・2後		2								1
	日本の思想と文化	1・2前・後		2								1
	アジアの思想と文化	1・2前		2								1
	欧米の思想と文化	1・2前・後		2								1
	日本の歴史と文化	1・2前・後		2								2
	アジアの歴史と文化	1・2後		2								1
	欧米の歴史と文化	1・2前・後		2								2
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前		2								1
	女性と科学の関係史	1・2後		2								1
	大学の歴史と現在	1・2前		2								1
	岩手大学ミュージアム学心の理解	1・2前・後		2								6
日本の文学	1・2前・後		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
教養教育科目	学問知科目	文化科目	言葉の世界	1-2期前	2							2		
			中国の文学	1-2期前	2								1	
			欧米の文学	1-2期後	2								1	
			欧米の言語論	1-2期前	2								1	
			芸術の世界	1-2期前	2								2	
			日本語表現技術入門	1-2期前	2								1	
			図書館への招待	1-2期後	2								1	
			コミュニケーションの現在	1-2期後	2								1	
			心と表象	1-2期前	2								1	
			日本事情A	1-2期前	2								1	
			日本事情B	1-2期後	2								1	
			英語で学ぶ日本の文化	1-2期前	2								1	
			小計(26科目)	-										
			社会科目	市民生活と法	1-2期前	2								3
				憲法	1-2期前	2								5
				経済のしくみ	1-2期前	2								2
現代社会と経済	1-2期前	2									2			
市民と政治	1-2期前	2									1			
現代政治を見る眼	1-2期後	2									2			
社会的人間論	1-2期前	2									5			
現代社会の社会学	1-2期前	2									4			
地域と生活	1-2期前	2									2			
地域と社会	1-2期後	2									2			
対人関係の心理学	1-2期前	2									2			
知的財産入門	1-2期前	2									1			
知財ワークショップ	1-2期後	2									1			
キャリアを考える	1-2期前	2									2			
科学・技術と現代社会	1-2期前	2									1			
ボランティアとリーダーシップ	1-2期前	2									2			
現代の諸問題	1-2期前	2								3				
公共社会	1-2期前	2								1				
多文化コミュニケーションA	1-2期前	2								1				
多文化コミュニケーションB	1-2期後	2								1				
小計(20科目)	-													
自然 & 科学技術科目	生命のしくみ	1-2期前	2								4			
	自然のしくみ	1-2期前	2								3			
	自然と数理	1-2期前	2								3			
	数理のひろがり	1-2期前	2								4			
	宇宙のしくみ	1-2期前	2								2			
	物質の世界	1-2期前	2								1			
	自然と法則	1-2期前	2								2			
	自然と数理の世界	1-2期前	2								1			
	自然の科学	1-2期前	2								1			
	科学と技術の歴史	1-2期後	2								1			
	くらしと科学技術	1-2期後	2								1			
	科学技術	1-2期前	2								1			
	小計(12科目)	-												
	環境科目	「環境」を考える	1後	2								1		
		生活と環境	1後	2								1		
		都市と環境	1後	2								1		
地域の環境保全を考える		1後	2								1			
地球環境と社会		1後	2								1			
水と環境		1後	2								1			
廃棄物と環境		1後	2								1			
植物栽培と環境テクノロジー		1後	2			1					1			
森林と環境		1後	2								1			
動物と環境		1後	2								1			
人の暮らしと生物環境		1後	2								1			
環境マネジメントと岩手大学		1後	2								1			
環境の科学		1後	2								1			
小計(13科目)		-												
地域関連科目		現代社会をみる視角	1-2期後	2								1		
		岩手の研究	1-2期後	2								1		
	環境マネジメント実践学	1-2期前	2								1			
	いわて学	1-2期前	2								1			
	いわて学	1-2期後	2								1			
	宮沢賢治の世界	1-2期後	2								1			
	危機管理と復興	1-2期後	2								1			
	持続可能なコミュニティづくりの実践学	1-2期前	2								1			
	地元の企業に学ぶESD	1-2期後	2								1			
	地場産業・企業論	1-2期前	2								1			
	三陸の研究	1-2期後	2								1			
	自然災害と社会	1-2期前	2								1			
	東北の歴史	1-2期後	2								1			
	地域を考える	1-2期前	2								1			
	地域と国際社会	1-2期後	2								1			
	海外研修 - 世界から地域を考える -	1-2期前	2								3			
小計(16科目)	-													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目 実践地科目 地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後		1								7
	地域課題演習A	2・3前		2								1
	地域課題演習B	2・3後		2								2
	地域課題演習C	2・3前		2								2
	地域課題演習D	2・3後		2								1
	地域課題演習E	2・3前		2								1
	地域課題演習F	2・3後		2								1
	地域課題演習G	2・3前		2								1
	地域課題演習H	2・3後		2								5
	小計(9科目)	-										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	基礎数学入門	1前	2								2
	線形代数学入門	1後	2								1
	微分積分学入門	1後	2								1
	物理学入門	1前	2								1
	物理学	1後	2								1
	化学入門	1前	2								3
	化学	1前	2								1
	生物学入門	1前	2			1					4
	生物学	1前	2			1	2				4
	地学入門	1後	2								4
	生物統計学	1後	2								3
	基礎数学演習	1前	1								4
	基礎物理学演習	1前	1								2
	基礎物理学実験	2前	1								1
	基礎化学実験	1後	1								1
	基礎生物学実験	1後	1			1	4	1			17
小計(16科目)	-										
学部共通科目	総合フィールド科学	1前	2								7
	総合フィールド科学実習	1前	1								4
	地域おこし論	2前	2								13
	6次産業化論	2後	2								3
	インターンシップ	3前	1			1					
	科学英語	2通	2								1
	科学文献読解法	3前	2			1	2				
	海外特別実習	2前 4後	1								1
	農学のための倫理学	2後	2								2
	卒業研究	3後 4後	6			6	6	1	2		2
小計(10科目)	-										
専門重点科目	農学概論	1前	2			4	6	1			2
	作物栽培学概論	1後	2			1					
	食用作物学	2後	2			1					
	食用作物学	3前	2				1				
	果樹園芸学概論	2後	2			1					1
	蔬菜・花卉園芸学概論	1後	2				1		1		
	蔬菜園芸学各論	2後	2				1				1
	花卉園芸学各論	2後	2				1				
	果樹園芸学各論	3前	2			1					
	遺伝学概論	1前	2			1					
	植物育種学	2後	2			1					
	植物育種学	3前	2			1					
	遺伝育種学	3前	2				1				
	環境植物生理学	3前	2				1				
	General Plant Biology	2前	2				1				
	植物生理学	2後	2			1					
	生物制御学概論	2前	2			2					
	植物病理学	2後	2			1					
	植物病理学	3前	2			1					
	植物ウイルス学	3前	2				1				
	応用昆虫学	2後	2			1					
	応用昆虫学	3前	2			1					
	昆虫生理学	3前	2					1			
農業経済学	2前	2								1	
食料・農業政策論	3後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門重点科目	農業経営学	3前		2								1
	作物学実験	3前	1				1			1		
	園芸学実験	3前	1			1	1			1		
	植物育種学実験	3前	1				1					
	植物生理学実験	2後	1				2					
	植物病理学実験	3前	1				1					
	応用昆虫学実験	3前	1						1			
	農業時事演習	3前		1								1
	植物生命科学演習	3後	1			6	6	1		2		2
	植物生命科学演習	4前	1			6	6	1		2		2
	雑草防除論	4前		2								1
	農場実習	2前	1									2
	農場実習	2後		1								2
	農場特別実習	3前		1								2
	生化学	1後	2									2
	生化学	2前	2									2
	分子生物学	2後	2									1
小計(42科目)	-											
専門展開科目	土壌資源利用論	2前		2								1
	遺伝子工学	3前		2								1
	細胞生物学	3後		2								1
	植物栄養学・肥料学	3前		2								1
	植物栄養生理学	2後		2								1
	生化学	3前		2								1
	分子生物学	3前		2								1
	基礎分析化学	2前		2								5
	農業気象・環境学	2後		2								1
	有機化学概論	1後		2								1
	食産業マーケティング論	3前		2								2
	植物ストレス応答学	3後		2								1
	小計(12科目)	-										
合計(225科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
<p>教養教育科目35単位（必修4単位を含む）以上、専門基礎科目から選択科目3単位以上（実験1単位以上を含む）、学部共通科目から必修科目11単位、専門重点科目から必修科目49単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門重点科目及び専門展開科目の選択科目28単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。 （履修科目の登録の上限：48単位（年間））</p>												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。  
（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）

(1) 授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更した。	
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (初級)」の兼任・兼任教員数を4から8に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (初級)」の兼任・兼任教員数を5から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (中級)」の兼任・兼任教員数を11から12に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (中級)」の兼任・兼任教員数を9から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (上級)」の兼任・兼任教員数を8から11に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (上級)」の兼任・兼任教員数を9から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語コミュニケーション (初級)」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語コミュニケーション (初級)」の兼任・兼任教員数を5から7に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語コミュニケーション (中級)」の兼任・兼任教員数を8から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語コミュニケーション (中級)」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語コミュニケーション (上級)」の兼任・兼任教員数を6から7に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級ドイツ語(入門)」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級ドイツ語(発展)」の兼任・兼任教員数を7から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「中級ドイツ語」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級ロシア語(入門)」「初級ロシア語(発展)」の兼任・兼任教員数を1から3に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「中級ロシア語」の兼任・兼任教員数を3から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級中国語(発展)」の兼任・兼任教員数を6から5に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「上級日本語C」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「健康スポーツA」「健康スポーツB」の兼任・兼任教員数を2から5に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「情報基礎」の兼任・兼任教員数を1から14に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「日本の歴史と文化」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「心の理解」の兼任・兼任教員数を8から6に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「言葉の世界」の兼任・兼任教員数を3から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「現代社会と経済」「現代社会の社会学」の兼任・兼任教員数を5から4に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「地域と生活」「地域と社会」の兼任・兼任教員数を2から3に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「キャリアを考える」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「現代の諸問題」の兼任・兼任教員数を1から4に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「自然のしくみ」「自然と数理」「数理のひろがり」の兼任・兼任教員数を2から3に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「自然と法則」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
・教員の昇任により、「生物学」を「准教授3」から「教授1、准教授2」に、「基礎生物学実験」を「准教授5、講師1、助教1」から「教授1、准教授5、講師1」に、「インターンシップ」を「准教授1」から「教授1」に、「卒業研究」「植物生命科学演習」「植物生命科学演習」を「教授5、准教授7、講師1、助教1」から「教授6、准教授7、講師1」に、「果樹園芸学概論」「果樹園芸学概論」を「准教授1」から「教授1」に、「野菜・花卉園芸学概論」を「准教授1、助教1」から「准教授2」に、「野菜園芸学各論」を「助教1」から「准教授1」に、「園芸学実験」を「准教授2、助教1」から「教授1、准教授2」に変更。	

【平成29年度】

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更した。	
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (初級)」の兼任・兼任教員数を8から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (初級)」の兼任・兼任教員数を9から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (中級)」の兼任・兼任教員数を12から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (中級)」の兼任・兼任教員数を10から12に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語総合 (上級)」の兼任・兼任教員数を11から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語コミュニケーション (初級)」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「英語コミュニケーション (上級)」の兼任・兼任教員数を7から8に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級ドイツ語(入門)」の兼任・兼任教員数を9から8に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級ドイツ語(発展)」の兼任・兼任教員数を10から9に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級フランス語(入門)」の兼任・兼任教員数を11から10に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初級中国語(発展)」の兼任・兼任教員数を5から6に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「健康スポーツC」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「情報基礎」の兼任・兼任教員数を14から16に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「日本の思想と文化」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「欧米の歴史と文化」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「市民生活と法」の兼任・兼任教員数を4から3に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「現代社会と経済」の兼任・兼任教員数を4から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「社会的人間論」の兼任・兼任教員数を5から4に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「地域と生活」「地域と社会」の兼任・兼任教員数を3から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「現代の諸問題」の兼任・兼任教員数を4から3に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「地域と国際社会」「海外研修-世界から地域を考える-」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「初年次自由ゼミナール」の兼任・兼任教員数を6から7に変更した。
・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、	「地域課題演習C」「地域課題演習H」の兼任・兼任教員数を1から3に変更した。
・教員の異動により、「基礎生物学実験」を「准教授5、兼任17」から「准教授4、兼任16」に、「総合フィールド科学」の兼任・兼任を「7」から「8」に、「卒業研究」「植物生命科学演習」「植物生命科学演習」を「教授6、准教授7、講師1」から「教授6、准教授6、講師1、助教1」に、「野菜・花卉園芸学概論」を「准教授2、兼任・兼任1」から「准教授1、助教1」に、「野菜園芸学各論」を「准教授1」から「准教授1、兼任1」に、「園芸学実験」を「准教授2」から「准教授1、助教1」に変更。	
・教育効果を高めるために教員の担当見直しにより、「地域おこし論」の兼任・兼任を「10」から「13」に、「6次産業化論」の兼任を「1」から「3」に、「科学英語」の兼任を「3」から「1」に、「農学概論」を「教授5、准教授1、兼任1」から「教授4、准教授6、講師1、兼任2」に、「生化学」「生化学」の兼任を「1」から「2」に、「基礎分析化学」の兼任を「1」から「5」に変更。	
・教育効果を高めるために配当年次の見直しにより、「食産業マーケティング論」を「2前」から「3前」に変更。	

**【平成30年度】**

兼担・兼任教員死亡のため、「英語総合（初級）」の配置数を9から8に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼担・兼任教員数を10から12に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼担・兼任教員数を12から13に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の兼担・兼任教員数を10から6に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の兼担・兼任教員数を10から7に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼担・兼任教員数を9から11に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼担・兼任教員数を7から5に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語（入門）」の兼担・兼任教員数を8から7に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語（入門）」の兼担・兼任教員数を10から11に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語（発展）」の兼担・兼任教員数を9から8に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を16から17に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の文学」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民と政治」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を4から5に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「対人関係の心理学」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「ボランティアとリーダーシップ」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を3から4に変更した。  
 兼担教員の定年退職に伴い、「物質の世界」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「海外研修-世界から地域を考える-」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習B」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」の兼担・兼任教員数を3から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を3から5に変更した。  
 ・教育効果を高めるために、教員の担当見直しにより、「基礎生物学実験」の兼担を「16」から「17」に変更。  
 ・教員の異動により、「総合フィールド科学」の兼担を「8」から「7」に、「総合フィールド科学実習」の兼担を「5」から「4」に変更。  
 ・教員の採用により、「卒業研究」「植物生命科学演習」「植物生命科学演習」を「助教1」から「助教2」に、「作物学実験」を「准教授1」から「准教授1、助教1」に変更。

**【令和元年度】**

教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の兼担・兼任教員数を8から9に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼担・兼任教員数を12から13に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼担・兼任教員数を13から15に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の兼担・兼任教員数を6から7に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の兼担・兼任教員数を7から8に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（初級）」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼担・兼任教員数を10から9に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語（入門）」の兼担・兼任教員数を7から9に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語（発展）」の兼担・兼任教員数を9から10に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語（入門）」の兼担・兼任教員数を11から10に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康・スポーツC」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼担・兼任教員数を17から15に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本思想と文化」の兼担・兼任教員数を1から3に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「憲法」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担・兼任教員数を2から3に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の兼担・兼任教員数を5から4に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と社会」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を3から4に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習E」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習F」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。  
 教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。  
 教員の定年退職により、「生物学入門」「作物栽培学概論」「食用作物学」「遺伝学概論」「植物育種学」を「教授1」から「准教授1」に、「卒業研究」「植物生命科学演習」「植物生命科学演習」を教授「6」から「4」に、「地学入門」の兼担・兼任を「4」から「3」に、「農学概論」の教授を「4」から「3」に、「植物育種学」を「教授1」から「兼担・兼任1」に変更。  
 教員の退職により、「総合フィールド科学」の兼担・兼任を「7」から「6」に、「卒業研究」「植物生命科学演習」「植物生命科学演習」の兼担・兼任を「2」から「0」に、「農学概論」の兼担・兼任を「2」から「1」に、「食産業マーケティング論」の兼担・兼任を「3」から「1」に変更。  
 教育効果を高めるため、配当年次の見直しを行い「食料・農業政策論」を「3後」から「3前」に、「食産業マーケティング論」を「3前」から「3後」に変更。

(注) ・ 2(1)ー 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
36 科目	188 科目	1 科目	225 科目	36 科目 [0]	188 科目 [0]	1 科目 [0]	225 科目 [0]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合： 1)



(3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】
--------

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{225} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	敷地の売却(29)			
	校舎敷地	280,802 m <sup>2</sup> <del>282,481 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	280,802 m <sup>2</sup> <del>282,481 m<sup>2</sup></del>				
	運動場用地	61,037 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	61,037 m <sup>2</sup>				
	小 計	341,839 m <sup>2</sup> <del>343,518 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	341,839 m <sup>2</sup> <del>343,518 m<sup>2</sup></del>				
	そ の 他	74,213 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	74,213 m <sup>2</sup>				
	合 計	416,052 m <sup>2</sup> <del>417,731 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	416,052 m <sup>2</sup> <del>417,731 m<sup>2</sup></del>				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	次世代技術実証技術研 究ラボ建設のため (30)			
		142,389 m <sup>2</sup> <del>141,583 m<sup>2</sup></del> ( 142,389 m <sup>2</sup> ) ( <del>141,583 m<sup>2</sup></del> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	142,389 m <sup>2</sup> <del>141,583 m<sup>2</sup></del> ( 142,389 m <sup>2</sup> ) ( <del>141,583 m<sup>2</sup></del> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	96 室	51 室	362 室	12 室 ( 補助職員 0人 )	3 室 ( 補助職員 0人 )				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		学部全体			
	農学部植物生命科学科			106 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体での数	
	農学部植物生命 科学科	900,436〔198,532〕 <del>905,397〔198,852〕</del> 909,997〔199,025〕 <del>872,148〔195,791〕</del> (886,718〔197,254〕) <del>(891,679〔197,574〕)</del> (872,148〔195,791〕)	11,543〔2,182〕 <del>11,477〔2,178〕</del> 11,525〔2,204〕 <del>11,213〔2,153〕</del> (11,471〔2,178〕) <del>(11,405〔2,174〕)</del> (11,213〔2,153〕)	5,621〔5,617〕 <del>5,755〔5,751〕</del> 6,340〔5,767〕 <del>6,413〔5,841〕</del> (5,621〔5,617〕) <del>(5,755〔5,751〕)</del> (6,413〔5,841〕) <del>(3,744)</del>	4,577 <del>4,556</del> 4,743 <del>3,744</del> (4,275) <del>(4,254)</del> (3,744)	84 87 82	( 84 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 84 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0 0 0 0 0 0 0 0	予算状況（運営費交付金 の状況）等の変更による (29) 予算状況（運営費交付金 の状況）等の変更による (30) 予算状況（運営費交付金 の状況）等の変更による (元)
	計	900,436〔198,532〕 <del>905,397〔198,852〕</del> 909,997〔199,025〕 <del>872,148〔195,791〕</del> (886,718〔197,254〕) <del>(891,679〔197,574〕)</del> (872,148〔195,791〕)	11,543〔2,182〕 <del>11,477〔2,178〕</del> 11,525〔2,204〕 <del>11,213〔2,153〕</del> (11,471〔2,178〕) <del>(11,405〔2,174〕)</del> (11,213〔2,153〕)	5,621〔5,617〕 <del>5,755〔5,751〕</del> 6,340〔5,767〕 <del>6,413〔5,841〕</del> (5,621〔5,617〕) <del>(5,755〔5,751〕)</del> (6,413〔5,841〕) <del>(3,744)</del>	4,577 <del>4,556</del> 4,743 <del>3,744</del> (4,275) <del>(4,254)</del> (3,744)	84 87 82	( 84 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 84 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0 0 0 0 0 0 0 0	
	(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体	
		9,089 m <sup>2</sup>	664 671		682,700 <del>680,989</del> 677,122			図書スペースの利用方法 の見直しのため(30) 図書スペースの利用方法 の見直しのため(元)	
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大学全体		
	6,357 m <sup>2</sup>	野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費（運営費交付金） による	
	教員1人当り研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円		
	共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		-							

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称	岩手大学									備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度		
人文社会科学部	4	200	3年次 10	820	-	1.04	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	512	学士(総合科学)	1.03	-	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	308	学士(総合科学)	1.05	-	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部	4	160	-	640	-	1.07	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	-	640	学士(教育)	1.07	-	平成12年度		
生涯教育課程	4	-	-	-	学士(生涯教育)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	-	-	-	学士(芸術文化)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部	4	440	3年次 20	1800	-	1.03	-	-	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	364	学士(理工学)	1.04	-	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	324	学士(理工学)	1.04	-	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	1112	学士(工学)	1.03	-	平成28年度	同上	
工学部									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度		平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部		230	3年次 5	990	-	1.04	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	162	学士(農学)	1.04	-	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	162	学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	-	120	学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	244	学士(農学)	1.05	-	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	122	学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	-	180	学士(獣医学)	1.10	-	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	-	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
大学全体	-	1030	35	4250	-	1.05	-	-	-	
大学 の 名 称	岩手大学大学院									備 考
総合科学研究科(修士課程)	2	294	-	588	-	0.95	-	-		
地域創生専攻	2	54	-	108	修士(農学) 修士(水産学) 修士(工学) 修士(スポーツ健康科学) 修士(学術)	1.07	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
総合文化学専攻	2	10	-	20	修士(学術)	0.75	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
理工学専攻	2	180	-	360	修士(理工学) 修士(工学) 修士(芸術工学)	0.96	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
農学専攻	2	50	-	100	修士(農学) 25	0.85	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	



5 教員組織の状況

<農学部 植物生命科学科>

(1) - 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名				
専	教授	上村 松生 (59) <平成28年4月> 理学博士	科学文献読解法 卒業研究 農学概論 植物生理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	上村 松生 (59) <平成28年4月> 理学博士	科学文献読解法 卒業研究 農学概論 植物生理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	上村 松生 (60) <平成28年4月> 理学博士	科学文献読解法 卒業研究 植物生理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	上村 松生 (61) <平成28年4月> 理学博士	科学文献読解法 卒業研究 植物生理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	上村 松生 (62) <平成28年4月> 理学博士	科学文献読解法 卒業研究 農学概論 植物生理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習
専	教授	黒田 榮喜 (62) <平成28年4月> 農学博士	生物学入門 卒業研究 農学概論 作物栽培概論 食作物学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	黒田 榮喜 (62) <平成28年4月> 農学博士	生物学入門 卒業研究 農学概論 作物栽培概論 食作物学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	黒田 榮喜 (63) <平成28年4月> 農学博士	生物学入門 卒業研究 農学概論 作物栽培概論 食作物学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	黒田 榮喜 (64) <平成28年4月> 農学博士	生物学入門 卒業研究 農学概論 作物栽培概論 食作物学 植物生命科学演習 植物生命科学演習				
専	教授	選考予定 <平成31年4月>	生物学入門 卒業研究 農学概論 作物栽培概論 食作物学 植物生命科学演習 植物生命科学演習									専	教授	選考中 <平成31年10月>					
専	教授	佐原 健 (49) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 応用昆虫学 応用昆虫学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	佐原 健 (49) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 応用昆虫学 応用昆虫学 植物生命科学演習 植物生命科学演習 基礎ゼミナール	専	教授	佐原 健 (50) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 応用昆虫学 応用昆虫学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	佐原 健 (51) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 応用昆虫学 応用昆虫学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	佐原 健 (52) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 応用昆虫学 応用昆虫学 植物生命科学演習 植物生命科学演習
専	教授	高畑 義人 (62) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 遺伝学概論 植物育種学 植物育種学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	高畑 義人 (62) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 遺伝学概論 植物育種学 植物育種学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	高畑 義人 (63) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 遺伝学概論 植物育種学 植物育種学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	高畑 義人 (64) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 遺伝学概論 植物育種学 植物育種学 植物生命科学演習 植物生命科学演習				
専	教授	選考予定 <平成31年4月>	卒業研究 農学概論 遺伝学概論 植物育種学 植物生命科学演習 植物生命科学演習									専	教授	選考中 <平成31年10月>					
専	教授	吉川 信幸 (60) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 植物病理学 植物病理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	吉川 信幸 (60) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 植物病理学 植物病理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	吉川 信幸 (61) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 植物病理学 植物病理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	吉川 信幸 (62) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 植物病理学 植物病理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	教授	吉川 信幸 (63) <平成28年4月> 農学博士	卒業研究 農学概論 生物制御学概論 植物病理学 植物病理学 植物生命科学演習 植物生命科学演習
専	准教授	磯貝 雅道 (47) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎生物学実験 卒業研究 植物ウイルス学 植物病理学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	准教授	磯貝 雅道 (47) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎生物学実験 卒業研究 植物ウイルス学 植物病理学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習	専	准教授	磯貝 雅道 (48) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎生物学実験 卒業研究 植物ウイルス学 植物病理学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習 農学概論	専	准教授	磯貝 雅道 (49) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎生物学実験 卒業研究 植物ウイルス学 植物病理学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習 農学概論	専	准教授	磯貝 雅道 (50) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎生物学実験 卒業研究 植物ウイルス学 植物病理学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習 農学概論 基礎ゼミナール



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	尾臺 喜孝 (57) <平成28年4月> 博士(理学)	数理のひろがり 線形代数学入門
兼任	教授	花見 仁史 (57) <平成28年4月> 理学博士	自然のしくみ 物理学入門
兼任	教授	西崎 滋 (61) <平成28年4月> 理学博士	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 基礎物理学実験
兼任	教授	下飯 仁 (62) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門
兼任	教授	佐野 宏明 (61) <平成28年4月> 農学博士	動物と環境 環境の科学 生物学入門
兼任	教授	竹原 明秀 (57) <平成28年4月> 理学博士	生命のしくみ 地域の環境保全を考 える 生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	村上 賢二 (54) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	河合 成直 (59) <平成28年4月> 農学博士	水と環境 植物栄養学・肥科学 植物栄養生理学
兼任	教授	山本 欣郎 (50) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学
兼任	教授	井良沢 道也 (59) <平成28年4月> 博士(農学)	地学入門
兼任	教授	田中 教幸 (62) <平成28年4月> 博士(水産学)	地学入門
兼任	教授	土谷 信高 (61) <平成28年4月> 理学博士	地学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	尾臺 喜孝 (57) <平成28年4月> 博士(理学)	数理のひろがり 線形代数学入門
兼任	教授	花見 仁史 (57) <平成28年4月> 理学博士	自然のしくみ 物理学入門
兼任	教授	西崎 滋 (61) <平成28年4月> 理学博士	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 基礎物理学実験
兼任	教授	下飯 仁 (62) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門
兼任	教授	佐野 宏明 (61) <平成28年4月> 農学博士	環境の科学 生物学入門
兼任	教授	竹原 明秀 (57) <平成28年4月> 理学博士	生命のしくみ 地域の環境保全を考 える 生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	村上 賢二 (54) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	山本 欣郎 (50) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学
兼任	教授	井良沢 道也 (59) <平成28年4月> 博士(農学)	地学入門
兼任	教授	田中 教幸 (62) <平成28年4月> 博士(水産学)	地学入門
兼任	教授	土谷 信高 (61) <平成28年4月> 理学博士	地学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	川原田 泰之 (37) <平成29年4月> 博士(生命科学)	卒業研究 蔬菜・花卉園芸学概論 園芸学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習
兼任	教授	尾臺 喜孝 (58) <平成28年4月> 博士(理学)	数理のひろがり 線形代数学入門
兼任	教授	花見 仁史 (58) <平成28年4月> 理学博士	自然のしくみ 物理学入門
兼任	教授	西崎 滋 (62) <平成28年4月> 理学博士	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 基礎物理学実験
兼任	教授	下飯 仁 (63) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門
兼任	教授	佐野 宏明 (62) <平成28年4月> 農学博士	環境の科学 生物学入門
兼任	教授	竹原 明秀 (58) <平成28年4月> 理学博士	生命のしくみ 地域の環境保全を考 える 生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	村上 賢二 (55) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	山本 欣郎 (51) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学
兼任	教授	井良沢 道也 (60) <平成28年4月> 博士(農学)	地学入門
兼任	教授	田中 教幸 (63) <平成28年4月> 博士(水産学)	地学入門 地域課題演習H
兼任	教授	土谷 信高 (62) <平成28年4月> 理学博士	地学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	川原田 泰之 (38) <平成29年4月> 博士(生命科学)	卒業研究 蔬菜・花卉園芸学概論 園芸学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習
専	助教	松波 麻耶 (35) <平成30年4月> 博士(農学)	卒業研究 作物学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習
兼任	教授	尾臺 喜孝 (59) <平成28年4月> 博士(理学)	数理のひろがり 線形代数学入門
兼任	教授	花見 仁史 (60) <平成28年4月> 理学博士	自然のしくみ 物理学入門
兼任	教授	西崎 滋 (64) <平成28年4月> 理学博士	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 基礎物理学実験
兼任	教授	下飯 仁 (64) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門
兼任	教授	佐野 宏明 (63) <平成28年4月> 農学博士	環境の科学 生物学入門
兼任	教授	竹原 明秀 (59) <平成28年4月> 理学博士	生命のしくみ 地域の環境保全を考 える 生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	村上 賢二 (57) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	山本 欣郎 (52) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学
兼任	教授	井良沢 道也 (61) <平成28年4月> 博士(農学)	地学入門
兼任	教授	田中 教幸 (64) <平成28年4月> 博士(水産学)	地学入門 地域課題演習H
兼任	教授	土谷 信高 (63) <平成28年4月> 理学博士	地学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	川原田 泰之 (39) <平成29年4月> 博士(生命科学)	卒業研究 蔬菜・花卉園芸学概論 園芸学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習
専	助教	松波 麻耶 (36) <平成30年4月> 博士(農学)	卒業研究 作物学実験 植物生命科学演習 植物生命科学演習
兼任	教授	尾臺 喜孝 (60) <平成28年4月> 博士(理学)	数理のひろがり 線形代数学入門
兼任	教授	花見 仁史 (60) <平成28年4月> 理学博士	自然のしくみ 物理学入門
兼任	教授	西崎 滋 (64) <平成28年4月> 理学博士	宇宙のしくみ 地球環境と社会 物理学 基礎物理学実験
兼任	教授	下飯 仁 (64) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門
兼任	教授	佐野 宏明 (64) <平成28年4月> 農学博士	環境の科学 生物学入門
兼任	教授	竹原 明秀 (60) <平成28年4月> 理学博士	生命のしくみ 地域の環境保全を考 える 生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	村上 賢二 (57) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学入門 基礎生物学実験
兼任	教授	山本 欣郎 (53) <平成28年4月> 博士(獣医学)	生物学
兼任	教授	井良沢 道也 (62) <平成28年4月> 博士(農学)	地学入門
兼任	教授	田中 教幸 (64) <平成28年4月> 博士(水産学)	地学入門 地域課題演習H
兼任	教授	土谷 信高 (64) <平成28年4月> 理学博士	地学入門





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	西山 賢一 (50) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ 分子生物学 分子生物学
兼任	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月> 獣医学博士	生命のしくみ 自然の科学
兼任	講師	御領 政信 (65) <平成30年4月> 獣医学博士	生命のしくみ 自然の科学
兼任	教授	織田 信男 (52) <平成28年4月> 修士(文学)	心の理解
兼任	教授	北村 一親 (57) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	教授	高橋 宏一 (61) <平成28年4月> 理学修士	地域と生活 地域と社会
兼任	教授	竹村(大淵)祥子 (57) <平成28年4月> 文学修士	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	松岡 和生 (58) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	山口 浩 (61) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	家井 美千子 (59) <平成28年4月> 文学修士	日本の文学 日本語表現技術入門
兼任	教授	池田 成一 (62) <平成28年4月> 文学修士	欧米の思想と文化
兼任	講師	池田 成一 (65) <平成31年4月> 文学修士	欧米の思想と文化
兼任	教授	大友 展也 (55) <平成28年4月> 哲学博士	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	教授	後藤 尚人 (57) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興
兼任	教授	齋藤 伸治 (54) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(中級) 英語総合(中級) 英語総合(初級) 欧米の言語論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	西山 賢一 (50) <平成28年4月> 博士(農学)	分子生物学 分子生物学
兼任	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月> 獣医学博士	自然の科学
兼任	教授	織田 信男 (52) <平成28年4月> 修士(文学)	心の理解
兼任	教授	北村 一親 (57) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	教授	高橋 宏一 (61) <平成28年4月> 理学修士	地域と生活 地域と社会
兼任	教授	竹村(大淵)祥子 (57) <平成28年4月> 文学修士	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	松岡 和生 (58) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	山口 浩 (61) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	家井 美千子 (59) <平成28年4月> 文学修士	日本の文学 日本語表現技術入門
兼任	教授	池田 成一 (62) <平成28年4月> 文学修士	欧米の思想と文化
兼任	教授	大友 展也 (55) <平成28年4月> 哲学博士	初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼任	教授	後藤 尚人 (57) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興
兼任	教授	齋藤 伸治 (54) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(中級) 英語総合(初級) 欧米の言語論 英米論(上級)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	西山 賢一 (51) <平成28年4月> 博士(農学)	分子生物学 分子生物学
兼任	教授	御領 政信 (64) <平成28年4月> 獣医学博士	自然の科学
兼任	教授	織田 信男 (53) <平成28年4月> 修士(文学)	心の理解
兼任	教授	北村 一親 (58) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	教授	高橋 宏一 (62) <平成28年4月> 理学修士	地域と生活 地域と社会 岩手の研究
兼任	教授	竹村(大淵)祥子 (58) <平成28年4月> 文学修士	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	松岡 和生 (59) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	山口 浩 (62) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	家井 美千子 (60) <平成28年4月> 文学修士	日本の文学 日本語表現技術入門
兼任	教授	池田 成一 (63) <平成28年4月> 文学修士	欧米の思想と文化
兼任	教授	大友 展也 (56) <平成28年4月> 哲学博士	初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼任	教授	後藤 尚人 (58) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興
兼任	教授	齋藤 伸治 (55) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(中級) 英語総合(初級) 欧米の言語論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	西山 賢一 (53) <平成28年4月> 博士(農学)	分子生物学 分子生物学 化学入門
兼任	教授	御領 政信 (65) <平成30年4月> 獣医学博士	自然の科学
兼任	教授	織田 信男 (54) <平成28年4月> 修士(文学)	心の理解
兼任	教授	北村 一親 (59) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	教授	高橋 宏一 (63) <平成28年4月> 理学修士	地域と生活 地域と社会 岩手の研究
兼任	教授	竹村(大淵)祥子 (60) <平成28年4月> 文学修士	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	松岡 和生 (60) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	山口 浩 (63) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	家井 美千子 (61) <平成28年4月> 文学修士	日本の文学 日本語表現技術入門
兼任	教授	池田 成一 (64) <平成28年4月> 文学修士	欧米の思想と文化
兼任	教授	大友 展也 (57) <平成28年4月> 哲学博士	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼任	教授	後藤 尚人 (59) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興
兼任	教授	齋藤 伸治 (57) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(中級) 英語総合(初級) 欧米の言語論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	西山 賢一 (53) <平成28年4月> 博士(農学)	分子生物学 分子生物学 化学入門
兼任	教授	御領 政信 (65) <平成30年4月> 獣医学博士	自然の科学
兼任	教授	織田 信男 (55) <平成28年4月> 修士(文学)	心の理解
兼任	教授	北村 一親 (60) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	教授	高橋 宏一 (64) <平成28年4月> 理学修士	地域と生活 地域と社会 岩手の研究
兼任	教授	竹村(大淵)祥子 (60) <平成28年4月> 文学修士	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	松岡 和生 (61) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	山口 浩 (64) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	家井 美千子 (62) <平成28年4月> 文学修士	日本の文学 日本語表現技術入門
兼任	教授	池田 成一 (65) <平成31年4月> 文学修士	欧米の思想と文化
兼任	教授	大友 展也 (58) <平成28年4月> 哲学博士	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
兼任	教授	後藤 尚人 (60) <平成28年4月> 文学修士	初級フランス語(発展) ボランティアとリーダーシップ 危機管理と復興
兼任	教授	齋藤 伸治 (57) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(中級) 英語総合(初級) 欧米の言語論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	齋藤 博次 (61) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級) 英語発展C 英語発展D 英語発展F 欧米の文学	
兼任	教授	中村 安宏 (54) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の思想と文化	
兼任	教授	樋口 知志 (56) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の歴史と文化 東北の歴史	
兼任	教授	松林 城弘 (57) <平成28年4月> 教育学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級) 英語発展E 英語発展G 英語発展H	
兼任	教授	山本 昭彦 (59) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 宮沢賢治の世界	
兼任	教授	横井 雅明 (55) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	
兼任	教授	木村 直弘 (54) <平成28年4月> 文学修士 芸術の世界	
兼任	教授	内田 浩 (54) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 現代社会をみる視角	
兼任	教授	菊池 孝美 (64) <平成28年4月> 博士(経済学) 現代社会と経済	
兼任	講師	菊池 孝美 (65) <平成29年4月> 博士(経済学) 現代社会と経済	
兼任	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済	
兼任	講師	田口 典男 (65) <平成29年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済	
兼任	教授	松岡 勝実 (53) <平成28年4月> 博士(法学) 市民生活と法	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	齋藤 博次 (61) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級) <b>英語総合(初級)</b>	
兼任	教授	中村 安宏 (54) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の思想と文化	
兼任	教授	樋口 知志 (56) <平成28年4月> 博士(文学) 東北の歴史	
兼任	教授	松林 城弘 (57) <平成28年4月> 教育学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級)	
兼任	教授	山本 昭彦 (59) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) <b>欧米の文学</b>	
兼任	教授	横井 雅明 (55) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	
兼任	教授	木村 直弘 (54) <平成28年4月> 文学修士 芸術の世界	
兼任	教授	内田 浩 (54) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法	
兼任	教授	菊池 孝美 (64) <平成28年4月> 博士(経済学) 現代社会と経済	
兼任	教授	田口 典男 (64) <平成28年4月> 博士(経営学) 現代社会と経済	
兼任	教授	松岡 勝実 (53) <平成28年4月> 博士(法学) 市民生活と法	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	齋藤 博次 (62) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級) <b>英語総合(初級)</b>	
兼任	教授	中村 安宏 (55) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の思想と文化	
兼任	教授	樋口 知志 (57) <平成28年4月> 博士(文学) 東北の歴史	
兼任	教授	松林 城弘 (58) <平成28年4月> 教育学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級)	
兼任	教授	山本 昭彦 (60) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	教授	横井 雅明 (56) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	
兼任	教授	木村 直弘 (55) <平成28年4月> 文学修士 芸術の世界	
兼任	教授	内田 浩 (55) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	齋藤 博次 (63) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(中級) 英語総合(中級) <b>英語総合(初級)</b> <b>英語総合(初級)</b>	
兼任	教授	中村 安宏 (56) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の思想と文化	
兼任	教授	樋口 知志 (58) <平成28年4月> 博士(文学) 東北の歴史	
兼任	教授	松林 城弘 (59) <平成28年4月> 教育学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級)	
兼任	教授	山本 昭彦 (61) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	教授	横井 雅明 (57) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	
兼任	教授	木村 直弘 (56) <平成28年4月> 文学修士 芸術の世界	
兼任	教授	内田 浩 (57) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	齋藤 博次 (64) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(中級) 英語総合(中級) <b>英語総合(初級)</b> <b>英語総合(初級)</b>	
兼任	教授	中村 安宏 (57) <平成28年4月> 博士(文学) 日本の思想と文化	
兼任	教授	樋口 知志 (59) <平成28年4月> 博士(文学) 東北の歴史	
兼任	教授	松林 城弘 (60) <平成28年4月> 教育学修士 英語総合(上級) 英語総合(中級) <b>英語総合(中級)</b>	
兼任	教授	山本 昭彦 (62) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(発展)	
兼任	教授	横井 雅明 (58) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語	
兼任	教授	木村 直弘 (57) <平成28年4月> 文学修士 芸術の世界	
兼任	教授	内田 浩 (57) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法	
兼任	教授	松岡 勝実 (56) <平成28年4月> 博士(法学) <b>現代の諸問題</b>	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	宮本 ともみ (55) <平成28年4月> 博士(法学)	市民生活と法
兼任	教授	横山 英信 (53) <平成28年4月> 博士(農学)	現代社会と経済 岩手の研究
兼任	教授	阿久津 洋巳 (63) <平成28年4月> 哲学博士(Ph.D.) (米国)	心の理解
兼任	講師	阿久津 洋巳 (65) <平成30年4月> 哲学博士(Ph.D.) (米国)	心の理解
兼任	教授	我妻 則明 (64) <平成28年4月> 保健学博士	心の理解 心と表象
兼任	講師	我妻 則明 (65) <平成29年4月> 保健学博士	心の理解 心と表象
兼任	教授	宇佐美 公生 (59) <平成28年4月> 文学修士	倫理学の世界
兼任	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士	地域と生活
兼任	教授	大野 眞男 (61) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語H 言葉の世界
兼任	教授	鎌田 安久 (58) <平成28年4月> 文学修士 体育学修士	健康・スポーツA
兼任	教授	川田 浩一 (50) <平成28年4月> 博士(数学)	数理のひろがり
兼任	教授	菅野 文夫 (60) <平成28年4月> 文学修士	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化
兼任	教授	菊地 悟 (58) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語D
兼任	教授	清水 茂幸 (54) <平成28年4月> 体育学修士 健康・スポーツB 健康・スポーツC (シースン)	健康・スポーツB
兼任	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月> 博士(理学)	自然のしくみ 図書館への招待
兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月> 博士(理学)	自然のしくみ 図書館への招待

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	宮本 ともみ (55) <平成28年4月> 博士(法学)	市民生活と法
兼任	教授	横山 英信 (53) <平成28年4月> 博士(農学)	現代社会と経済 岩手の研究
兼任	教授	我妻 則明 (64) <平成28年4月> 保健学博士	心と表象
兼任	教授	宇佐美 公生 (59) <平成28年4月> 文学修士	倫理学の世界
兼任	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士	地域と生活
兼任	教授	大野 眞男 (61) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語H
兼任	教授	鎌田 安久 (58) <平成28年4月> 文学修士 体育学修士	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	菅野 文夫 (60) <平成28年4月> 文学修士	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化
兼任	教授	菊地 悟 (58) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語D
兼任	教授	清水 茂幸 (54) <平成28年4月> 体育学修士	健康・スポーツB
兼任	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月> 博士(理学)	自然のしくみ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	宮本 ともみ (56) <平成28年4月> 博士(法学)	市民生活と法
兼任	教授	横山 英信 (54) <平成28年4月> 博士(農学)	現代社会と経済
兼任	教授	宇佐美 公生 (60) <平成28年4月> 文学修士	倫理学の世界
兼任	教授	遠藤 匡俊 (62) <平成28年4月> 理学博士	地域と生活
兼任	教授	鎌田 安久 (59) <平成28年4月> 文学修士 体育学修士	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	菅野 文夫 (61) <平成28年4月> 文学修士	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化
兼任	教授	菊地 悟 (59) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語D
兼任	教授	清水 茂幸 (55) <平成28年4月> 体育学修士	健康・スポーツB
兼任	教授	武井 隆明 (64) <平成28年4月> 博士(理学)	自然のしくみ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	宮本 ともみ (57) <平成28年4月> 博士(法学)	市民生活と法
兼任	教授	横山 英信 (55) <平成28年4月> 博士(農学)	現代社会と経済
兼任	講師	我妻 則明 (66) <平成29年4月> 保健学博士	心と表象
兼任	教授	宇佐美 公生 (61) <平成28年4月> 文学修士	倫理学の世界
兼任	教授	遠藤 匡俊 (63) <平成28年4月> 理学博士	地域と生活
兼任	教授	鎌田 安久 (60) <平成28年4月> 文学修士 体育学修士	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	菅野 文夫 (62) <平成28年4月> 文学修士	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化
兼任	教授	菊地 悟 (61) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語D
兼任	教授	清水 茂幸 (56) <平成28年4月> 体育学修士	健康・スポーツB
兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月> 博士(理学)	自然のしくみ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	宮本 ともみ (58) <平成28年4月> 博士(法学)	市民生活と法
兼任	教授	横山 英信 (56) <平成28年4月> 博士(農学)	現代社会と経済
兼任	講師	我妻 則明 (66) <平成29年4月> 保健学博士	心と表象
兼任	教授	宇佐美 公生 (62) <平成28年4月> 文学修士	倫理学の世界
兼任	教授	遠藤 匡俊 (64) <平成28年4月> 理学博士	地域と生活
兼任	教授	鎌田 安久 (61) <平成28年4月> 文学修士 体育学修士	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	菅野 文夫 (63) <平成28年4月> 文学修士	アジアの思想と文化 日本の歴史と文化
兼任	教授	菊地 悟 (61) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語D
兼任	教授	清水 茂幸 (57) <平成28年4月> 体育学修士	健康・スポーツB
兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月> 博士(理学)	自然のしくみ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	土井 宣夫 (64) <平成28年4月> 博士(理学)	地域と社会 自然災害と社会
兼任	講師	土井 宣夫 (65) <平成29年4月> 博士(理学)	地域と社会 自然災害と社会
兼任	教授	名越 利幸 (60) <平成28年4月> 博士(教育学)	三陸の研究
兼任	教授	麥倉 哲 (60) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	藪 敬裕 (58) <平成28年4月> 文学修士	上級日本語C 地域課題演習D
兼任	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法
兼任	教授	清水 将 (49) <平成28年4月> 修士(スポーツ科)	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月> 芸術学修士	芸術の世界
兼任	講師	煤孫 康二 (65) <平成29年4月> 芸術学修士	芸術の世界
兼任	教授	成田 晋也 (47) <平成28年4月> 博士(理学)	科学技術
兼任	教授	石垣 剛 (45) <平成28年4月> 博士(理学)	宇宙のしくみ
兼任	教授	吉澤 正人 (63) <平成28年4月> 理学博士	物質の世界
兼任	講師	吉澤 正人 (65) <平成30年4月> 理学博士	物質の世界
兼任	教授	海田 輝之 (63) <平成28年4月> 工学博士	都市と環境
兼任	講師	海田 輝之 (65) <平成30年4月> 工学博士	都市と環境
兼任	教授	中瀬 廣 (63) <平成28年4月> 工学博士	廃棄物と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	土井 宣夫 (64) <平成28年4月> 博士(理学)	地域と社会 自然災害と社会
兼任	教授	麥倉 哲 (60) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	藪 敬裕 (58) <平成28年4月> 文学修士	地域課題演習D
兼任	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法
兼任	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月> 芸術学修士	芸術の世界
兼任	教授	成田 晋也 (47) <平成28年4月> 博士(理学)	科学技術
兼任	教授	石垣 剛 (45) <平成28年4月> 博士(理学)	宇宙のしくみ
兼任	教授	吉澤 正人 (63) <平成28年4月> 理学博士	物質の世界
兼任	教授	海田 輝之 (63) <平成28年4月> 工学博士	都市と環境
兼任	教授	中瀬 廣 (63) <平成28年4月> 工学博士	廃棄物と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	土井 宣夫 (65) <平成29年4月> 博士(理学)	自然災害と社会
兼任	教授	麥倉 哲 (61) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論
兼任	教授	菊地 洋 (45) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法
兼任	教授	成田 晋也 (48) <平成28年4月> 博士(理学)	科学技術
兼任	教授	石垣 剛 (46) <平成28年4月> 博士(理学)	宇宙のしくみ
兼任	教授	吉澤 正人 (64) <平成28年4月> 理学博士	物質の世界
兼任	教授	海田 輝之 (64) <平成28年4月> 工学博士	都市と環境
兼任	教授	中瀬 廣 (64) <平成28年4月> 工学博士	廃棄物と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	土井 宣夫 (66) <平成29年4月> 博士(理学)	自然災害と社会
兼任	教授	麥倉 哲 (62) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論 <b>現代社会の社会学</b>
兼任	教授	菊地 洋 (46) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法
兼任	教授	成田 晋也 (49) <平成28年4月> 博士(理学)	科学技術
兼任	教授	石垣 剛 (47) <平成28年4月> 博士(理学)	宇宙のしくみ
兼任	教授	吉澤 正人 (64) <平成28年4月> 理学博士	物質の世界
兼任	教授	海田 輝之 (64) <平成28年4月> 工学博士	都市と環境
兼任	講師	海田 輝之 (65) <平成30年4月> 工学博士	都市と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	土井 宣夫 (67) <平成29年4月> 博士(理学)	自然災害と社会
兼任	教授	麥倉 哲 (63) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論
兼任	教授	菊地 洋 (47) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法
兼任	教授	成田 晋也 (50) <平成28年4月> 博士(理学)	科学技術
兼任	教授	石垣 剛 (48) <平成28年4月> 博士(理学)	宇宙のしくみ
兼任	講師	吉澤 正人 (66) <平成31年4月> 理学博士	<b>自然と法則</b>
兼任	教授	海田 輝之 (65) <平成30年4月> 工学博士	都市と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	中澤 廣 (65) <平成30年4月> 工学博士	廃棄物と環境
兼任	教授	出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	講師	出戸 秀明 (65) <平成29年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	教授	脳野 博 (61) <平成28年4月> 博士(社会学)	科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H
兼任	教授	菅原 悦子 (62) <平成28年4月> 博士(学術)	生活と環境
兼任	講師	菅原 悦子 (65) <平成31年4月> 博士(学術)	生活と環境
兼任	教授	比屋根 哲 (58) <平成28年4月> 農学博士	初年次自由ゼミナール
兼任	教授	大川 一毅 (56) <平成28年4月> 文学修士	初年次自由ゼミナール
兼任	教授	松岡 洋子 (55) <平成28年4月> 修士(地域研究)	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会
兼任	准教授	國崎 貴嗣 (45) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門 生物統計学
兼任	准教授	濱上 邦彦 (34) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門
兼任	准教授	山下 哲郎 (54) <平成28年4月> 博士(理学)	化学入門 生化学 生化学
兼任	准教授	宮崎 雅雄 (41) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門 生化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	教授	脳野 博 (61) <平成28年4月> 博士(社会学)	地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える
兼任	教授	大川 一毅 (56) <平成28年4月> 文学修士	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在
兼任	教授	松岡 洋子 (55) <平成28年4月> 修士(地域研究)	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E
兼任	准教授	國崎 貴嗣 (45) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門 生物統計学
兼任	准教授	濱上 邦彦 (34) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門
兼任	教授	山下 哲郎 (54) <平成28年4月> 博士(理学)	化学入門 生化学 生化学
兼任	准教授	宮崎 雅雄 (41) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門 生化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	出戸 秀明 (65) <平成29年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	教授	脳野 博 (62) <平成28年4月> 博士(社会学)	地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える
兼任	教授	大川 一毅 (57) <平成28年4月> 文学修士	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在
兼任	教授	松岡 洋子 (56) <平成28年4月> 修士(地域研究)	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
兼任	准教授	國崎 貴嗣 (46) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門 生物統計学
兼任	准教授	濱上 邦彦 (35) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門 情報基礎
兼任	教授	山下 哲郎 (55) <平成28年4月> 博士(理学)	化学入門 生化学 生化学
兼任	准教授	宮崎 雅雄 (42) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門 生化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	出戸 秀明 (66) <平成29年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	教授	脳野 博 (63) <平成28年4月> 博士(社会学)	地域課題演習A 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える 初年次自由ゼミナール
兼任	教授	大川 一毅 (58) <平成28年4月> 文学修士	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在
兼任	教授	松岡 洋子 (57) <平成28年4月> 修士(地域研究)	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
兼任	准教授	國崎 貴嗣 (47) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門 生物統計学
兼任	准教授	濱上 邦彦 (36) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門
兼任	教授	山下 哲郎 (56) <平成28年4月> 博士(理学)	化学入門 生化学 生化学
兼任	准教授	宮崎 雅雄 (43) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門 生化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	出戸 秀明 (67) <平成29年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	教授	脳野 博 (64) <平成28年4月> 博士(社会学)	地域課題演習A 地域課題演習C 地域課題演習E 地域課題演習H キャリアを考える 現代の諸問題 地域を考える
兼任	教授	大川 一毅 (59) <平成28年4月> 文学修士	初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在
兼任	教授	松岡 洋子 (58) <平成28年4月> 修士(地域研究)	上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
兼任	准教授	國崎 貴嗣 (48) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門 生物統計学
兼任	准教授	濱上 邦彦 (37) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学入門
兼任	教授	山下 哲郎 (57) <平成28年4月> 博士(理学)	化学入門 生化学 生化学
兼任	准教授	宮崎 雅雄 (44) <平成28年4月> 博士(農学)	化学入門 生化学 海外特別実習





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	木下 幸雄 (45) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 農業経済学 農業経営学 農業時事演習 植物生命科学演習 植物生命科学演習
兼任	准教授	金澤 俊成 (52) <平成28年4月> 博士(農学)	蔬菜・花卉園芸学概論
兼任	准教授	立石 貴浩 (54) <平成28年4月> 博士(学術)	土壌資源利用論 基礎分析化学
兼任	准教授	木村 毅 (52) <平成28年4月> 博士(理学)	有機化学概論
兼任	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ
兼任	准教授	奥野 雅子 (56) <平成28年4月> 博士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	小野澤 章子 (48) <平成28年4月> 修士(社会学)	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	准教授	鈴木 護 (46) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanities (米 国)	対人関係の心理学
兼任	准教授	音喜多 信博 (49) <平成28年4月> 博士(文学)	哲学の世界
兼任	准教授	海妻(内田) 径子 (47) <平成28年4月> 博士(学術)	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史
兼任	准教授	梶(福家) さやか (38) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	川村 和宏 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	准教授	GRAS Alexandre Jean (41) <平成28年4月> 博士前期課程(言語・ 文学・社会) (INALCO)	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼任	准教授	小島(川端) 聡子 (47) <平成28年4月> 修士(文学)	言葉の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	木下 幸雄 (45) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 農業経済学 農業経営学 農業時事演習 植物生命科学演習 植物生命科学演習 <b>水と環境</b>
兼任	准教授	金澤 俊成 (52) <平成28年4月> 博士(農学)	蔬菜・花卉園芸学概論
兼任	准教授	立石 貴浩 (54) <平成28年4月> 博士(学術)	土壌資源利用論 基礎分析化学
兼任	准教授	木村 毅 (52) <平成28年4月> 博士(理学)	有機化学概論
兼任	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ
兼任	准教授	奥野 雅子 (56) <平成28年4月> 博士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	小野澤 章子 (48) <平成28年4月> 修士(社会学)	現代社会の社会学
兼任	准教授	鈴木 護 (46) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanities (米 国)	対人関係の心理学
兼任	准教授	音喜多 信博 (49) <平成28年4月> 博士(文学)	哲学の世界
兼任	准教授	海妻(内田) 径子 (47) <平成28年4月> 博士(学術)	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史
兼任	准教授	梶(福家) さやか (38) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	川村 和宏 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	准教授	GRAS Alexandre Jean (41) <平成28年4月> 博士前期課程(言語・ 文学・社会) (INALCO)	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼任	准教授	小島(川端) 聡子 (47) <平成28年4月> 修士(文学)	言葉の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	木下 幸雄 (46) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 農業経済学 農業経営学 農業時事演習 植物生命科学演習 植物生命科学演習 <b>水と環境</b>
兼任	准教授	金澤 俊成 (53) <平成28年4月> 博士(農学)	<b>蔬菜園芸学各論</b>
兼任	准教授	立石 貴浩 (55) <平成28年4月> 博士(学術)	土壌資源利用論 基礎分析化学 <b>生命のしくみ</b>
兼任	准教授	木村 毅 (53) <平成28年4月> 博士(理学)	有機化学概論
兼任	准教授	松原 和衛 (60) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ
兼任	准教授	奥野 雅子 (57) <平成28年4月> 博士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	小野澤 章子 (49) <平成28年4月> 修士(社会学)	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	准教授	鈴木 護 (47) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanities (米 国)	対人関係の心理学
兼任	准教授	音喜多 信博 (50) <平成28年4月> 博士(文学)	哲学の世界
兼任	准教授	海妻(内田) 径子 (48) <平成28年4月> 博士(学術)	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史
兼任	准教授	梶(福家) さやか (39) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	川村 和宏 (40) <平成28年4月> 博士(文学)	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) <b>欧米の文学</b>
兼任	准教授	GRAS Alexandre Jean (42) <平成28年4月> 博士前期課程(言語・ 文学・社会) (INALCO)	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼任	准教授	小島(川端) 聡子 (48) <平成28年4月> 修士(文学)	言葉の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	木下 幸雄 (48) <平成28年4月> 博士(農学)	卒業研究 農学概論 農業経済学 農業経営学 農業時事演習 植物生命科学演習 植物生命科学演習 <b>水と環境</b>
兼任	准教授	金澤 俊成 (54) <平成28年4月> 博士(農学)	<b>蔬菜園芸学各論</b>
兼任	准教授	立石 貴浩 (57) <平成28年4月> 博士(学術)	土壌資源利用論 基礎分析化学 <b>生命のしくみ</b> <b>廃棄物と環境</b>
兼任	准教授	木村 毅 (54) <平成28年4月> 博士(理学)	有機化学概論
兼任	准教授	松原 和衛 (61) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ
兼任	准教授	奥野 雅子 (58) <平成28年4月> 博士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	小野澤 章子 (50) <平成28年4月> 修士(社会学)	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	准教授	鈴木 護 (48) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanities (米 国)	対人関係の心理学
兼任	准教授	音喜多 信博 (51) <平成28年4月> 博士(文学)	哲学の世界
兼任	准教授	海妻(内田) 径子 (49) <平成28年4月> 博士(学術)	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史
兼任	准教授	梶(福家) さやか (41) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	川村 和宏 (41) <平成28年4月> 博士(文学)	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) <b>欧米の文学</b>
兼任	准教授	GRAS Alexandre Jean (43) <平成28年4月> 博士前期課程(言語・ 文学・社会) (INALCO)	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼任	准教授	小島(川端) 聡子 (49) <平成28年4月> 修士(文学)	言葉の世界 <b>西沢寛治の世界</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	木下 幸雄 (48) <平成28年4月> 博士(農学)	農学概論 農業経済学 農業経営学 農業時事演習 <b>食料・農業政策論</b> <b>食産業マーケティング論</b>
兼任	准教授	金澤 俊成 (55) <平成28年4月> 博士(農学)	<b>蔬菜園芸学各論</b>
兼任	准教授	立石 貴浩 (57) <平成28年4月> 博士(学術)	土壌資源利用論 基礎分析化学 <b>廃棄物と環境</b>
兼任	准教授	木村 毅 (55) <平成28年4月> 博士(理学)	有機化学概論
兼任	准教授	松原 和衛 (62) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ
兼任	教授	奥野 雅子 (59) <平成28年4月> 博士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	小野澤 章子 (51) <平成28年4月> 修士(社会学)	現代社会の社会学
兼任	准教授	鈴木 護 (49) <平成28年4月> Master of Arts in the Humanities (米 国)	対人関係の心理学
兼任	准教授	音喜多 信博 (52) <平成28年4月> 博士(文学)	哲学の世界
兼任	准教授	海妻(内田) 径子 (50) <平成28年4月> 博士(学術)	ジェンダーの歴史と文化 女性と科学の関係史
兼任	准教授	梶(福家) さやか (41) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	川村 和宏 (42) <平成28年4月> 博士(文学)	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) <b>欧米の文学</b>
兼任	准教授	GRAS Alexandre Jean (44) <平成28年4月> 博士前期課程(言語・ 文学・社会) (INALCO)	初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
兼任	准教授	小島(川端) 聡子 (50) <平成28年4月> 修士(文学)	言葉の世界 <b>西沢寛治の世界</b>





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	塚本 善弘 (47) <平成28年4月> 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学	社会学的人間論
兼任	准教授	中島 清隆 (41) <平成28年4月> 博士(学術) 持続可能なコミュニティづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学	環境マネジメント実践学
兼任	准教授	西牧 正義 (49) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	現代社会をみる視角
兼任	准教授	深澤 泰弘 (39) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	市民生活と法
兼任	准教授	藤本 幸二 (42) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	現代社会をみる視覚 地域課題演習H
兼任	准教授	土屋 明広 (41) <平成28年4月> 博士(法学) 現代社会の社会学	
兼任	准教授	HALL JAMES MERIWETHER (41) <平成28年4月> Master of Arts(米園) 英語総合(上級)	
兼任	准教授	本田 卓 (44) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理の世界	数理のひろがり
兼任	准教授	三井 隆弘 (45) <平成28年4月> 博士(医学) 社会的人間論	社会的人間論
兼任	准教授	安井 もゆる (52) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	潭村 省逸 (52) <平成28年4月> 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	川崎 秀二 (48) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	奈良 光紀 (42) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	科学・技術と現代社会
兼任	准教授	山本 英和 (49) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	くらしと科学技術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	塚本 善弘 (47) <平成28年4月> 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学	社会学的人間論
兼任	准教授	中島 清隆 (41) <平成28年4月> 博士(学術) 持続可能なコミュニティづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学	環境マネジメント実践学
兼任	准教授	西牧 正義 (49) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	現代社会をみる視角
兼任	准教授	深澤 泰弘 (39) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	市民生活と法
兼任	准教授	藤本 幸二 (42) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	現代社会をみる視覚 地域課題演習H
兼任	准教授		
兼任	准教授	本田 卓 (44) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理の世界	数理のひろがり
兼任	准教授	三井 隆弘 (45) <平成28年4月> 博士(医学) 社会的人間論	社会的人間論
兼任	准教授	安井 もゆる (52) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	潭村 省逸 (52) <平成28年4月> 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	川崎 秀二 (48) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	奈良 光紀 (42) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	科学・技術と現代社会
兼任	准教授	山本 英和 (49) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	くらしと科学技術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	塚本 善弘 (47) <平成28年4月> 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学	社会学的人間論
兼任	准教授	中島 清隆 (42) <平成28年4月> 博士(学術) 持続可能なコミュニティづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学	環境マネジメント実践学
兼任	准教授	西牧 正義 (50) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	現代社会をみる視角
兼任	准教授	深澤 泰弘 (40) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	市民生活と法
兼任	准教授	藤本 幸二 (43) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	現代社会をみる視覚 地域課題演習H
兼任	准教授		
兼任	准教授	本田 卓 (45) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理の世界	数理のひろがり
兼任	准教授	三井 隆弘 (46) <平成28年4月> 博士(医学) 社会的人間論	社会的人間論
兼任	准教授	安井 もゆる (54) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	潭村 省逸 (53) <平成28年4月> 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	川崎 秀二 (49) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	奈良 光紀 (43) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	小野寺 英輝 (55) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	科学・技術と現代社会
兼任	准教授	山本 英和 (50) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	くらしと科学技術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	塚本 善弘 (49) <平成28年4月> 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学	社会学的人間論
兼任	准教授	中島 清隆 (43) <平成28年4月> 博士(学術) 持続可能なコミュニティづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学	環境マネジメント実践学
兼任	准教授	西牧 正義 (51) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	現代社会をみる視角
兼任	准教授	深澤 泰弘 (41) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	市民生活と法
兼任	准教授	藤本 幸二 (44) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	現代社会をみる視覚 地域課題演習H
兼任	准教授		
兼任	准教授	HALL JAMES MERIWETHER (43) <平成28年4月> Master of Arts(米園) 英語総合(上級)	
兼任	准教授	本田 卓 (46) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理の世界	数理のひろがり
兼任	准教授	三井 隆弘 (47) <平成28年4月> 博士(医学) 社会的人間論	社会的人間論
兼任	准教授	安井 もゆる (54) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	潭村 省逸 (54) <平成28年4月> 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	川崎 秀二 (50) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	奈良 光紀 (44) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	小野寺 英輝 (56) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	科学・技術と現代社会
兼任	准教授	山本 英和 (51) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	くらしと科学技術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	塚本 善弘 (50) <平成28年4月> 修士(地域社会システム) 現代社会の社会学	社会学的人間論
兼任	准教授	中島 清隆 (44) <平成28年4月> 博士(学術) 持続可能なコミュニティづくり実践学 地元の企業に学ぶESD 環境マネジメント実践学	環境マネジメント実践学
兼任	准教授	西牧 正義 (52) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	現代社会をみる視角
兼任	准教授	深澤 泰弘 (42) <平成28年4月> 修士(法学) 市民生活と法	市民生活と法
兼任	准教授	藤本 幸二 (45) <平成28年4月> 博士(法学) 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	現代社会をみる視覚 地域課題演習H
兼任	准教授		
兼任	准教授	本田 卓 (47) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理の世界	数理のひろがり
兼任	准教授	三井 隆弘 (48) <平成28年4月> 博士(医学) 社会的人間論	社会的人間論
兼任	准教授	安井 もゆる (54) <平成28年4月> 博士(文学) 欧米の歴史と文化	欧米の歴史と文化
兼任	准教授	潭村 省逸 (55) <平成28年4月> 博士(医学) 健康・スポーツC (シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB	健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	川崎 秀二 (51) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	奈良 光紀 (45) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	自然と数理
兼任	准教授	小野寺 英輝 (57) <平成28年4月> 工学博士 岩手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	科学・技術と現代社会
兼任	准教授	山本 英和 (52) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	くらしと科学技術

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	山口 明 (51) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	三好 扶 (43) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎
兼任	准教授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	堀 久美 (56) <平成28年4月> 文学修士	社会的人間論 地域課題演習G
兼任	准教授	立原 聖子 (41) <平成28年4月> 修士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	准教授	今井 潤 (51) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地場産業・企業論
兼任	准教授	Anders Carlqvist (48) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典)	日本事情A 日本事情B
兼任	准教授	江本 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(理学)	大学の歴史と現在 地域を考える
兼任	准教授	尾中(高島)夏美 (58) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	地域課題演習F 海外研修-世界から地域を考える-
兼任	講師	東 淳樹 (47) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	松木 佐和子 (40) <平成28年4月> 博士(農学)	「環境」を考える 基礎数学演習
兼任	講師	秋田 淳子 (50) <平成28年4月> 修士(文学)	英語総合(中級) 英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展A 英語発展B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	山口 明 (51) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	三好 扶 (43) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎
兼任	准教授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	堀 久美 (56) <平成28年4月> 文学修士	社会的人間論 地域課題演習G
兼任	准教授	立原 聖子 (41) <平成28年4月> 修士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	准教授	今井 潤 (51) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地場産業・企業論
兼任	准教授	Anders Carlqvist (48) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典)	日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化
兼任	准教授	江本 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(理学)	初年次自由ゼミナール
兼任	准教授	尾中(高島)夏美 (58) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	地域課題演習F 海外研修-世界から地域を考える- キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール
兼任	講師	東 淳樹 (47) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	松木 佐和子 (40) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	秋田 淳子 (50) <平成28年4月> 修士(文学)	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展A 英語発展D 富沢寛治の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	山口 明 (51) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	三好 扶 (44) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎
兼任	准教授	大坊 真洋 (51) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	堀 久美 (57) <平成28年4月> 文学修士	地域課題演習G 現代社会の社会学
兼任	准教授	立原 聖子 (42) <平成28年4月> 修士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	早坂 浩志 (52) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	今井 潤 (52) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地場産業・企業論 地域課題演習B
兼任	准教授	Anders Carlqvist (49) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典)	日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化 海外研修-世界から地域を考える-
兼任	准教授	尾中(高島)夏美 (59) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール
兼任	講師	東 淳樹 (48) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	松木 佐和子 (41) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	秋田 淳子 (51) <平成28年4月> 修士(文学)	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展A 英語発展D 富沢寛治の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	山口 明 (54) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	三好 扶 (45) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎
兼任	准教授	大坊 真洋 (53) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	堀 久美 (58) <平成28年4月> 文学修士	地域課題演習G 現代社会の社会学
兼任	准教授	立原 聖子 (43) <平成28年4月> 修士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	早坂 浩志 (54) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	今井 潤 (53) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地場産業・企業論 地域課題演習B
兼任	准教授	Anders Carlqvist (50) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典)	日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化 海外研修-世界から地域を考える-
兼任	教授	尾中(高島)夏美 (60) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	海外研修-世界から地域を考える- キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール
兼任	講師	東 淳樹 (49) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	松木 佐和子 (42) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	秋田 淳子 (51) <平成28年4月> 修士(文学)	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展A 英語発展D 富沢寛治の世界

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	山口 明 (54) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	三好 扶 (46) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎
兼任	准教授	大坊 真洋 (53) <平成28年4月> 博士(工学)	情報基礎
兼任	准教授	堀 久美 (59) <平成28年4月> 文学修士	地域課題演習G 現代社会の社会学
兼任	准教授	立原 聖子 (44) <平成28年4月> 修士(教育学)	心の理解
兼任	准教授	早坂 浩志 (54) <平成28年4月> 文学修士	心の理解
兼任	教授	今井 潤 (54) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地場産業・企業論 地域課題演習B
兼任	准教授	Anders Carlqvist (51) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典)	日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化 海外研修-世界から地域を考える-
兼任	教授	尾中(高島)夏美 (61) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	海外研修-世界から地域を考える- キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール
兼任	講師	東 淳樹 (50) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習
兼任	講師	松木 佐和子 (43) <平成28年4月> 博士(農学)	基礎数学演習 「環境」を考える
兼任	講師	秋田 淳子 (51) <平成28年4月> 修士(文学)	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展A 英語発展D 富沢寛治の世界













専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	東 由理奈 (42) <平成29年4月>	科学英語
兼任	講師	Mark de Boer (51) <平成28年4月> 英語教育修士 英語総合 (上級) 英語総合 (上級)	
兼任	講師	八木 一正 (66) <平成28年4月> 博士(教育学) 自然と法則	
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	
兼任	講師	William Oscar Lewis (47) <平成28年4月> Master of Arts(英国) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	
兼任	講師	遠藤 スサンネ (46) <平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	
兼任	講師	遠藤 雅子 (56) <平成28年4月> 修士(社会学) 初年次自由ゼミナール キャリアを考える	
兼任	講師	加藤 隆 (62) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	講師	加藤 理恵 (44) <平成28年4月> 修士(学術) 上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G	
兼任	講師	亀田 金花 (50) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)	
兼任	講師	川原 正広 (44) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	
兼任	講師	GAVIN YOUNG (50) <平成28年4月> Master of Arts(米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語発展H	
兼任	講師	William Oscar Lewis (47) <平成28年4月> Master of Arts(英国) 英語総合 (上級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション (中級)	
兼任	講師	加藤 隆 (62) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	講師	加藤 理恵 (44) <平成28年4月> 修士(学術) 上級日本語B 上級日本語F	
兼任	講師	亀田 金花 (50) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)	
兼任	講師	川原 正広 (44) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	
兼任	講師	GAVIN YOUNG (50) <平成28年4月> Master of Arts(米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (47) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	
兼任	講師	加藤 隆 (63) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	講師	加藤 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(学術) 上級日本語B 上級日本語F	
兼任	講師	亀田 金花 (51) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)	
兼任	講師	川原 正広 (45) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	
兼任	講師	GAVIN YOUNG (51) <平成28年4月> Master of Arts(米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (48) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	
兼任	講師	加藤 隆 (64) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	講師	加藤 理恵 (46) <平成28年4月> 修士(学術) 上級日本語B 上級日本語F	
兼任	講師	亀田 金花 (52) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)	
兼任	講師	川原 正広 (46) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	
兼任	講師	GAVIN YOUNG (52) <平成28年4月> Master of Arts(米国) 英語総合 (上級) 英語総合 (中級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (49) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合 (初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)	
兼任	講師	加藤 隆 (65) <平成28年4月> 修士(学術) 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)	
兼任	講師	加藤 理恵 (47) <平成28年4月> 修士(学術) 上級日本語B 上級日本語F	
兼任	講師	亀田 金花 (53) <平成28年4月> 修士(農学) 初級中国語(発展)	
兼任	講師	川原 正広 (47) <平成28年4月> 博士(情報科学) 対人関係の心理学	











専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
				兼任	講師	大高 久枝 (59) <平成28年4月> 学士	上級日本語C 上級日本語G	兼任	講師	大高 久枝 (60) <平成28年4月> 学士	上級日本語C 上級日本語G 上級日本語H	兼任	講師	大高 久枝 (61) <平成28年4月> 学士	上級日本語C 上級日本語G 上級日本語H
				兼任	講師	大上 治子 (67) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展B 英語発展C	兼任	講師	大上 治子 (68) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展B 英語発展C	兼任	講師	大上 治子 (69) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展B 英語発展C
				兼任	講師	大嶋由美 (49) <平成28年4月> 文学修士	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	大嶋由美 (50) <平成28年4月> 文学修士	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	大嶋由美 (51) <平成28年4月> 文学修士	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
				兼任	講師	能登 恵一 (70) <平成28年4月> 文学修士	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	能登 恵一 (71) <平成28年4月> 文学修士	初級ドイツ語(発展)	兼任	講師	能登 恵一 (72) <平成28年4月> 文学修士	初級ドイツ語(発展)
				兼任	講師	平野 清八 (68) <平成28年4月> 学士	英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	平野 清八 (69) <平成28年4月> 学士	英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	平野 清八 (70) <平成28年4月> 学士	英語総合(中級)
				兼任	講師	北爪 英一 (65) <平成28年4月> 工学博士	自然のしくみ	兼任	講師	北爪 英一 (66) <平成28年4月> 工学博士	自然のしくみ	兼任	講師	北爪 英一 (67) <平成28年4月> 工学博士	自然のしくみ
								兼任	講師	岡本 翔馬 (34)	地域おこし論	兼任	講師	岡本 翔馬 (35)	地域おこし論
								兼任	講師	秦原 量 (40)	地域おこし論	兼任	講師	秦原 量 (41)	地域おこし論
								兼任	講師	佐々木富士夫 (60)	地域おこし論	兼任	講師	佐々木富士夫 (61)	地域おこし論
				兼任	講師	Short Kevin Anthony (59) <平成29年4月> 学士	英語総合(初級) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級)	兼任	講師	Short Kevin Anthony (60) <平成29年4月> 学士	英語総合(初級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	Short Kevin Anthony (61) <平成29年4月> 学士	英語総合(初級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(上級)
				兼任	講師	Maher Patrick Jeffrey (33) <平成29年4月> 修士	英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級)	兼任	講師	Maher Patrick Jeffrey (34) <平成29年4月> 修士	英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級)	兼任	講師	Maher Patrick Jeffrey (35) <平成29年4月> 修士	英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級)
				兼任	講師	柳沢文昭 (67) <平成29年4月> 文学修士	初級フランス語(発展)								
				兼任	講師	佐竹 一郎 (27) <平成29年4月> 修士	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	佐竹 一郎 (28) <平成29年4月> 修士	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	佐竹 一郎 (29) <平成29年4月> 修士	初級中国語(入門) 初級中国語(発展)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
				兼任	講師	長内 勇 (59) <平成29年4月> 修士 芸術の世界		兼任	講師	長内 勇 (61) <平成29年4月> 修士 芸術の世界	
				兼任	講師	山崎 憲治 (70) <平成29年4月> 博士(地理学) 地域課題演習C		兼任	講師	山崎 憲治 (72) <平成29年4月> 博士(地理学) 地域課題演習C	
				兼任	講師	伊藤 博幸 (69) <平成29年4月> 博士(人文科学) 地域課題演習D		兼任	講師	伊藤 博幸 (71) <平成29年4月> 博士(人文科学) 地域課題演習D	
				兼任	講師	猪又 優 (57) <平成29年4月> 工学修士 キャリアを考える 初年次自由ゼミナール 地域課題演習A					
								兼任	講師	佐藤康紀 (48) <平成30年4月> 修士 英語総合(中級) 英語総合(中級)	
								兼任	講師	Hamish Smith (32) <平成30年4月> 修士 英語総合(中級) 英語総合(初級) 英語総合(中級)	
								兼任	講師	Hamish Smith (32) <平成30年4月> 修士 英語総合(中級) 英語総合(初級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)	
								兼任	講師	越野修三 (68) <平成30年4月> 学士 ボランティアとリーダーシップ	
								兼任	講師	福本郁子 (51) <平成30年4月> 中国の文学	
								兼任	講師	五十嵐祐太 (33) <平成30年4月> 修士(学術) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級) 英語総合(初級) 英語総合(初級)	
								兼任	講師	五十嵐祐太 (34) <平成30年4月> 修士(学術) 英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語総合(中級) 英語総合(中級) 英語発展A 英語発展C 英語発展D	
								兼任	講師	高畑 義人 (65) <平成31年4月> 農学博士 産物育種学	
								兼任	講師	佐藤 和憲 (64) <平成31年4月> 博士(農学) 6次産業化論	
								兼任	講師	小川修平 (47) <平成31年4月> M.A. MBA 英語総合(上級)	
								兼任	講師	樋口 シモン (37) <平成31年4月> 学士 英語コミュニケーション(上級)	
								兼任	講師	熊本 早苗 (47) <平成31年4月> 博士(国際文化) 英語発展B	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
														張 真実 (45) <平成31年4月> 修士 中級韓国語
														村上 清 (59) <平成31年4月> 修士 地球観測演習F
														熊谷 哲孝 (48) <平成31年4月> 修士(学術) 英語総合(上級)
														田代 愛 (40) <平成31年4月> 学士 英語総合(中級) 英語総合(中級)
														松崎 裕人 (53) <平成31年4月> 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
														重松 公司 (65) <平成31年4月> 理学博士 自然のしくみ
														井上 博夫 (68) <平成31年4月> 経済学修士 地球観測演習H

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。



(1) 担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・小森貞真 准教授が教授に、加藤一幾 助教が准教授に昇任。
- ・公募中の准教授に、轟山勝徳 准教授を採用。
- ・河合成直 兼任教授死去により、平成29年度開講予定科目の後任補充を検討。
- ・山下哲郎 兼任准教授、落合謙爾 兼任准教授が兼任教授に昇任。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐原健教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためア・マ・ド・カール准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐野宏明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河合成直教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤口勇雄教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立身政信教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西山賢一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本知玄准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)佐和子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口知志教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺卓子准教授の担当科目を削除した。
- ・ジョージ・ムル、アツカ准教授から教授に昇任(兼任のため教員審査省略)。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西田文信准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀口大樹准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため秋田淳子講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためSMILEY JIM准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため栗林徹教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため浅沼道成教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため白倉孝行教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麻田雅文准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため内田浩准教授の担当科目を削除した。
- ・笹尾俊明准教授から教授に昇任(兼任のため教員審査省略)。
- ・兼任教員の退職により、島田住彦准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋己教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野真男教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鎌田安久教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川田浩一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水茂幸教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武井隆明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため名越利幸教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敏裕教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水将准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土屋明広准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため上濱龍也教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮川洋一講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領信教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅原悦子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため比屋根哲教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大川一毅教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中(高島)夏美准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中西貴裕准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMark de Boe講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため八木一正講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤サナン講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤雅子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため加藤理恵講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため後藤(木立)厚子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため増田エレーナ講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本勢津子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためKOROBOW DIMITRY講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤俊明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAkasaka Kathryn Anne講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を追加した。



- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山裕講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小林徳子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松沼敦子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大嶋由美講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登恵一講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため北爪英一講師の担当科目を追加した。

## 【平成29年度】

- ・教育効果を高めるため授業科目の担当見直しにより、「農学概論」について、上村松生 教授を削除し、磯貝雅道 准教授、河村幸男 准教授、下裕谷の 准教授、畠山勝徳 准教授、ラマンアピドゥール 准教授、安聖 講師、佐藤和憲 兼任教授を追加、「生化学」について、伊藤菊一 兼任教授を追加、「基礎分析化学」について、木村賢一 兼任教授、伊藤芳明 兼任准教授、鈴木雄二 兼任准教授、塚本知宏 兼任准教授を追加、「6次産業化論」について、石村学志 兼任准教授、伊藤幸男 兼任准教授を追加、「総合フィールド科学」について、後藤友明 兼任准教授を追加、「地域おこし論」について、岡本翔馬 兼任講師、秦原豊 兼任講師、佐々木富士夫 兼任講師を追加、「科学英語」について、ベンジャミンブレア 兼任講師を追加、石川ベギーマリー 兼任講師、ハワード・ドナルド・ジェファーソン 兼任講師、東由理奈 兼任講師を削除。
- ・加藤一幾 准教授の退職、川原田泰之 助教の採用により、授業担当の見直しを行い、「野菜園芸各論」を行い、川原田泰之 助教が「卒業研究」「野菜・花卉園芸学概論」「園芸学実験」「植物生命科学演習」「植物生命科学演習」を追加し、金澤俊成 兼任准教授が「野菜・花卉園芸学概論」から「野菜園芸学各論」に変更。
- ・加藤一幾 准教授、岡村泰彦 兼任准教授の退職により、「基礎生物学実験」について、山内貞義 兼任准教授を追加、折笠寛 兼任准教授を削除。
- ・河合成直 兼任教授の後任として、鈴木雄二 兼任准教授を採用。
- ・立身政信 兼任教授の定年退職により、小野田敏行 兼任教授を採用。
- ・花原和之 兼任教授の採用により、梅野善雄 兼任講師を削除。
- ・由比進 兼任教授の採用により、佐川了 兼任講師を削除。
- ・兼任講師の選考を行っていた「地域おこし論」について、岩崎昭子、臼沢和行を採用。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐原健教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためテマツ アレクサンダー教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田中教准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため築城幹典教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋宏一教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村（大淵）祥子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村和宏准教授の担当科目を追加した。
- ・兼任教員の退職により、西田文信准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菊池孝美講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田口典男講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横山英信教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野真男教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅野文夫教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土井宣夫講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため妻倉哲教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敏裕教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省彦准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため煤藤康二講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため本田卓准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる 准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉井洋二教授の担当科目を追加した。
- ・新規採用教員の芝陽子准教授に担当科目を追加した。平成29年2月AC教員審査済。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎崇一准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀久美准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・今井潤准教授から教授に昇任(兼任のため教員審査省略)。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため今井潤教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中（高島）夏美准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため福永陽子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主演佑二准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため石松弘幸准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村曉准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加・削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHareyama David Francisus講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella James Owen講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を削除した。

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登恵一講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMaher Patrick Jeffrey講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐竹一郎講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため長内努講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎憲治講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤博幸講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を追加した。

### 【平成30年度】

- ・松波麻耶 助教を採用し、「卒業研究」「作物学実験」「植物生命科学演習」「植物生命科学演習」の担当を追加。
- ・瀧口勇雄 兼担教授の定年退職により、「総合フィールド科学」「総合フィールド科学実習」を削除。
- ・塚本知玄 兼担准教授が兼担教授に昇任。
- ・教育効果を高めるために授業科目の担当見直しにより、「基礎生物学実験」について、塚越英晴 兼担助教を追加。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため島山勝徳准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためT-7 P'd oughl准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため瀧上邦彦准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平田統一助教の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村（大測）祥子教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小島（川端）聡子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鎌田智彦准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を追加した。
- ・兼担教員死亡のため、秋田淳子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため笹尾俊明准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤一光准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋日講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋倉哲教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安川洋生教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮島信也教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中澤廣講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松山克胤准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎兼一郎教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小藤田久義教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大沼俊名准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を追加した。
- ・尾中（高島）夏美准教授から教授に昇任(兼担のため教員審査省略)。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中（高島）夏美教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主演祐二准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小暮克哉准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤竜一講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため陳晋講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため桑原俊明講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤直樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤智子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためNewbury Daniel Copeland講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤康紀講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため越野修三講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため福本郁子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐裕太講師の担当科目を追加した。

#### 【令和元年度】

- ・黒田崇喜教授の定年退職により、ラーマン アビドゥール准教授の担当科目に「生物学入門」、上村松生教授の担当科目に「農学概論」、下野裕之准教授の担当科目に「作物栽培学概論」「食用作物学」を追加、後任を選考中。
- ・高畑義人教授の定年退職により、畠山勝徳准教授の担当科目に「遺伝学概論」「植物病理学」を追加し、「植物病理学」については引き続き兼任講師として担当、後任を選考中。
- ・下飯仁 兼任教授の定年退職により、西山賢一 兼任教授の担当科目に「化学入門」を追加。
- ・田中教幸 兼任教授が定年退職により「地学入門」を削除。
- ・佐藤和憲 兼任教授の退職により、「総合フィールド科学」を削除、木下幸雄 兼任准教授の担当科目に「食料・農業政策論」「食産業マーケティング論」を追加し、「6次産業化論」については引き続き兼任講師として担当。
- ・教育効果を高めるため、授業科目の担当者見直しを行い「海外特別実習」の担当者を閑野登 兼任教授から宮崎雅雄 兼任准教授に変更、「食産業マーケティング論」の担当者から石村学志 兼任准教授を削除。
- ・山本信次 兼任准教授が兼任教授に昇任。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため磯貝雅道准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため畠山勝徳准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋透教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木（佐藤）佐和子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
- ・奥野雅子准教授から教授に昇任（教員審査省略）。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野澤章子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため水野延之准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梁人實准教授の担当科目を削除した。
- ・専任教員の退職により、江原勝行准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため渡部あさみ准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため委倉哲教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省選准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため境野直樹教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三宅論准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西向めぐみ准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脳野博教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野敬和准教授の担当科目を追加した。
- ・専任教員の退職により、川村暁准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためGAVIN YOUNG講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井郁子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤健樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため筑後勝彦講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐裕太講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小川修平講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口シモン講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本早苗講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため張眞英講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上清講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊谷哲孝講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田代愛講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松崎裕人講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため重松公司講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため井上博夫講師の担当科目を追加した。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」と記入してください。
  - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
8	4
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在(報告時)の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
5	7	1	1	14	4	6	1	2	13
(6)	(7)	(1)	(0)	(14)					
現在(報告時)の完成年度時の状況					現在(報告時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
6	6	1	2	15	6	6	1	2	15
[1]	[1]	[0]	[1]	[1]	[1]	[1]	[0]	[1]	[1]

(注)・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・ 「**現在(報告時)の完成年度時の状況**」には、「**現在(報告時)の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、**

**完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： -1)

・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： -1)

(2) - 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注)・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、

および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： -1)

(2) - 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{14} = \boxed{107.14} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由				
合計(D)						後任補充状況の集計(E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			の合計数(a)		の合計数(b)		の合計数(c)		
人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「」~「」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する(している)場合は「」  
 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」  
 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	准教授	加藤 一幾	H29.3	選択	基礎生物学実験		H29.3.31付け他大学に転出のため辞任(29)				
				必修	卒業研究						
				必修	野菜・花卉園芸学概論						
				必修	野菜園芸学各論						
				必修	園芸学実験						
				必修	植物生命科学演習						
合計(F)						後任補充状況の集計(G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			の合計数(a)		の合計数(b)		の合計数(c)		
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目
		計	7	科目	計	7	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「」~「」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する(している)場合は「」  
 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「」  
 ・後任未定、科目廃止など、上記「」「」以外の場合は「」

(3) - 上記(3) - (3) - の合計

合計(D)+(F)						後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			の合計数(a)		の合計数(b)		の合計数(c)			
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0
		計	7	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	0

(3) - 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - \text{合計(D)+(F)}}{(2) - \text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{14} = 7.14\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	教授	黒田 榮喜	選択	生物学入門		H31.3.31付け65歳で定年退職(元)						
			必修	卒業研究								
			必修	農学概論								
			必修	作物栽培学概論								
			必修	食用作物学								
			必修	植物生命科学演習								
2	教授	高畑 義人	必修	卒業研究		H31.3.31付け65歳で定年退職(元)						
			必修	農学概論								
			必修	遺伝学概論								
			必修	植物育種学								
			必修	植物育種学								
			必修	植物生命科学演習								
合計			後任補充状況の集計									
辞任した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		の合計数(a)		の合計数(b)		の合計数(c)			
2	人	必修	13	科目	必修	12	科目	必修	1	科目	必修	科目
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目		
		計	14	科目	計	13	科目	計	1	科目	計	0

- (注)・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する(している)場合は「 」
・兼任兼任教員が担当する(している)場合は「 」
・後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」以外の場合は「 」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の専任教員及び兼任教員が担当するため支障はない。</li> <li>・学生には時間割およびシラバスで担当教員を周知する。</li> </ul>
--

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等 【該当なし】

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時  ( 年 )			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 )			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 )			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 )			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

< 農学部 植物生命科学科 >

### (1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>(全学)教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】</p> <p>(農学部)農学部教務委員会 【規則：別添資料2】</p> <p>農学部点検評価委員会 【規則：別添資料3】</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>(全学) 6回(参加教員13人ほか事務職員2人)</p> <p>(農学部)農学部教務委員会14回(参加教員12人)</p> <p>農学部点検評価委員会4回(参加教員8人)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(全学) FD実施計画, GPA, 学年暦, 卒業生・修了生アンケートについて審議</p> <p>(農学部)教育課程の編成, 授業科目の履修, 学籍, 教育実習, 授業アンケート, その他教務に関することを審議</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(全学)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全学FD研修</li> <li>・ 授業公開</li> <li>・ 新任教員研修会</li> <li>・ 授業評価アンケートの実施</li> </ul> <p>(農学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FD講演会の実施</li> <li>・ 授業評価アンケート(前期, 後期各1回)の実施及びとりまとめ</li> <li>・ 授業公開 後期に農学部専門科目の授業公開を実施。合わせて教育懇談会を開催。</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <p>(全学)教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上, 実施</p> <p>(農学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員会内設置のFD委員会においてFD企画を立案し, 学部内に周知の上, 実施</li> <li>・ 点検評価委員会において前期, 後期に各1回授業評価アンケートを実施し, アンケート結果をとりまとめ, 各教員にフィードバックを行っている。</li> <li>・ 保護者に案内を送付し, 授業公開の実施、合わせて学内見学、意見交換の教育懇談会を開催</li> </ul>
---



c 開催状況（教員の参加状況含む）

（全学）全学FD研修（平成30年8月30日） 教員114名参加

（農学部）

- ・農学部FD講演会（平成30年11月20日） 教職員 78名参加
- ・授業評価アンケート  
アンケート結果を科目ごとに担当教員へ返却し、授業改善に役立てるとともに、学部アンケート結果の分析を検討し、改善点のまとめを行った。
- ・授業公開  
実験、実習、研修以外の講義科目について、学部1～2年次父母等を対象に、授業の公開を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

（全学）授業評価アンケート結果及び全学FD研修アンケート結果を踏まえ、教育推進機構教育推進連携部門において、改善事項を整理し、全学FD研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

（農学部）アンケート結果により、改善点の把握を行い授業改善につなげている。また、FD研修会においては、教学IRの取組からみえてきた農学部学生の現状について、教育の内部質保証の観点からのデータ分析結果をもとに、参加者による意見交換を行い、組織的な取組につなげている。

学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

（全学）前期及び後期に授業アンケートを実施（全学共通教育）

（農学部）前期及び後期に授業アンケートを実施（専門教育（専攻科目も含む））

b 教員や学生への公開状況、方法等

（全学）アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。（学生には非公開）

（農学部）アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。（学生には非公開）

（注）・「 a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「 実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項 【該当なし】

体制

a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

審議状況

a 審議した内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1～3年目は設置計画を着実に履行した。4年目も引き続き設置計画を履行する予定。

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和2年度 公表予定

b 公表方法

・令和元年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（令和2年度中）

認証評価を受ける計画

・今年度、評価機関の評価を受ける予定

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （  有 ・  無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年 7月 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

## 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則

平成26年4月1日 制定

平成29年4月1日 最終改正

### (趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教育推進機構規則第18条第2項の規定に基づき、岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議（以下「部門会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

### (審議事項等)

第2条 部門会議は、次に掲げる事項を審議するとともに、必要に応じて、教育推進機構会議への提言を行う。

- 一 教育推進連携部門に係る中期目標・中期計画及び年度計画に関すること。
- 二 学生（卒業生を含む）に対する各種調査、学修成果測定等に関する企画、実施及び報告等に関すること。
- 三 各種教育プログラムの点検評価の企画、実施及び報告に関すること。
- 四 各学部における教育改善に資する情報提供及び助言等に関すること。
- 五 ファカルティ・ディベロップメントに関する研修会・講演会、ワークショップ、公開授業の企画及び開催・実施並びに評価に関すること。
- 六 カリキュラム、授業科目及び成績評価方法の調査・開発等に関すること。
- 七 教養教育と専門教育の連携に関すること。
- 八 複数学部間にまたがる専門基礎教育の連携に関すること。
- 九 その他教育改善及び専門教育の全学的な連携に関すること。

### (組織)

第3条 部門会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 部門長
  - 二 専任教員
  - 三 兼務教員
  - 四 各学部の教務関係委員会から選出された教員 各1名
  - 五 各学部のFD又は教育評価を担当する委員会から選出された教員 各1名
  - 六 学務企画課長及び大学院・専門教育課長
  - 七 その他部門長が必要と認めた者
- 2 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門に岩手大学教育推進機構規則第12条に定める副部門長を置いた場合は、前項の部門会議の組織構成員とするものとする。

### (任期)

第4条 前条第4号及び第5号の組織構成員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長及び副議長)

第5条 部門会議に議長を置き、部門長をもって充てる。

2 議長は、部門会議を招集し、主宰する。

3 部門会議に副議長を置き、議長が指名する者をもって充てる。

4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 部門会議は、組織構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、第3条第4号及び第5のうちから1名以上の出席がなければ、会議を開くことができない。なお、第3条第4号及び第5号の組織構成員の代理出席を認めるものとする。

2 部門会議の議事は、出席した組織構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(組織構成員以外の者の出席)

第7条 部門会議が必要と認めるときは、組織構成員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 部門会議の庶務は、学務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、部門会議に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

# 岩手大学農学部教務委員会規則

(平成16年4月1日制定)

(設置)

第1条 岩手大学教授会通則第9条第3項の規定に基づき、教授会に岩手大学農学部教務委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(任務)

第2条 委員会は、教養教育及び農学部専門教育に関し、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育課程の編成に関する事。
- 二 授業科目の履修に関する事。
- 三 学籍に関する事。
- 四 中期目標・中期計画の実施に関する年度計画の策定、実施に関する事。
- 五 その他教務に関する事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 副学部長
- 二 植物生命科学科、応用生物化学科及び共同獣医学科から選出された教員 各2名
- 三 森林科学科、食料生産環境学科の各コース及び動物科学科から選出された教員 各1名

(任期)

第4条 前条第2号から第3号までの委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前項の委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、第3条第2号から第3号までの委員の互選により選任する。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、原則として全委員の出席がなければ、会議を開くことはできない。ただし、第3条第2号から第3号までの委員が委員会に出席できないときは、当該学科の教員が代理し、出席することができる。

(議決)

第7条 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(全学委員の選出)

第8条 委員会は、教育推進機構教養教育センター会議委員1名を、委員の互選により選出する。

- 2 委員会は、教育推進機構教育推進連携部門会議委員1名を、委員の互選により選出する。

(委員以外の者の出席)

第9条 委員会が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、学務部において処理する。

(雑則)

第11条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、委員会において別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

附 則

この規則は、平成16年5月18日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成22年4月20日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成26年4月15日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号から第4号までの委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

# 岩手大学農学部点検評価委員会規則

(平成23年3月4日制定)

(設置)

第1条 岩手大学教授会通則第9条の規定に基づき、教授会に岩手大学農学部点検評価委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議し、又は実施することを任務とする。

- 一 農学部及び総合科学研究科農学専攻に係る中期目標原案並びに中期計画案及び業務運営に関する年度計画案の作成に関すること。
- 二 農学部及び総合科学研究科農学専攻の教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について、自ら行う点検及び評価の実施並びに内部質保証(以下「自己点検評価等」という。)に関すること。
- 三 自己点検評価等の結果について、岩手大学の職員以外の者による検証の実施に関すること。
- 四 認証評価機関が行う大学の教育研究活動等の評価の対応に関すること。
- 五 第2号から第4号までの評価の結果により、改善が必要と認められる事項の具体的方策に関すること。
- 六 授業アンケート等の実施に関すること。
- 七 入学者受入方針に沿った学生受入れの検証に関すること。
- 八 その他農学部及び総合科学研究科農学専攻に係る評価に関し必要な事項。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 岩手大学点検評価委員会委員として選出された評議員 1名
- 二 各学科から選出された教員 各1名
- 三 附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター、附属動物病院及び附属動物医学食品安全教育研究センターから選出された教員 1名
- 四 その他学部長が必要と認めた者

(任期)

第4条 前条第2号及び第3号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、第3条第1号の委員とする。
- 3 副委員長は、第3条第2号又は第3号の委員から委員長が指名した者をもって充てる。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会は、全委員の出席がなければ、会議を開くことができない。ただし、当該学科又は当該附属施設等の教員が代理し、出席することができる。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させ、意見を聴くことができる。

(作業部会)

第8条 本委員会に、第2条の任務を実施するため、作業部会を置く。

一 点検評価作業部会

二 授業アンケート等作業部会

2 前項の作業部会の他、必要に応じて作業部会を置くことができる。

3 作業部会に関し必要な事項は、委員会が定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号に掲げる委員のうち、農学生命課程、応用生物化学課程及び共生環境課程から選出される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず平成24年3月31日をもって満了とする。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出される第3条第2号及び第3号の委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、その半数の委員については、委員会の定めるところにより、これを1年とする。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。